

# 平成 25 年度 大阪の学校保健統計調査報告書

---

# 目 次

調査の概要、利用上の注意 .....	1
調査結果の概要 .....	2
<b>発育状態</b>	
1 身長 .....	5
2 体重 .....	6
3 座高 .....	7
4 年間発育量 .....	8
5 足の長さ .....	8
<b>健康状態</b>	
1 疾病・異常の被患率等の状況 .....	9
2 主な疾病・異常等の状況	
(1) 裸眼視力 .....	10
(2) 鼻・副鼻腔疾患 .....	11
(3) むし歯（う歯） .....	11
(4) アトピー性皮膚炎 .....	12
(5) ぜん息 .....	12
<b>肥満傾向児及び痩身傾向児の出現率</b>	
1 肥満傾向児の出現率 .....	13
2 痩身傾向児の出現率 .....	13
<b>統計表</b>	
1 年齢別身長・体重・座高の平均値及び標準偏差 .....	15
2 年齢別身長・体重・座高の平均値の推移 .....	16
3 年齢別疾病・異常被患率等 .....	17
4 肥満傾向児・痩身傾向児の出現率 .....	20
<b>(参考資料)</b> .....	21

## 調査の概要

### 1 調査の目的

学校における幼児、児童及び生徒の発育及び健康の状態を明らかにすることを目的とする。

### 2 調査の範囲・対象

(1) 調査の範囲は、幼稚園、小学校、中学校、高等学校及び中等教育学校のうち、文部科学大臣があらかじめ指定する学校（以下「調査実施校」という。）とする。

(2) 調査の対象は、調査実施校に在籍する満5歳から17歳までの幼児、児童及び生徒の一部とする。（抽出調査）

#### 【大阪府の調査実施校数及び調査対象者数】

区 分	調査実施校数	発育状態		健康状態		幼児、児童及び生徒総数
		調査対象者数	抽出率	調査対象者数	抽出率	
	校	人	%	人	%	人
幼稚園（5歳児のみ）	54	2,090	4.7	4,505	10.0	44,833
小学校	66	6,314	1.4	36,781	7.9	463,068
中学校	47	5,493	2.2	27,182	10.7	253,159
高等学校	44	3,750	1.6	43,758	18.8	233,364

注) 1 発育状態の調査は、調査実施校に在籍する幼児、児童及び生徒のうちから年齢別男女別に抽出された者を対象とし、健康状態の調査は、調査実施校の在学者全員を対象としている。

2 中学校には中等教育学校の前期課程を、高等学校には中等教育学校の後期課程をそれぞれ含む。

3 高等学校には通信制課程は含まない。

4 幼児、児童及び生徒数は、平成25年度学校基本調査による。

### 3 調査事項

(1) 幼児、児童及び生徒の発育状態（身長、体重及び座高）

(2) 幼児、児童及び生徒の健康状態（栄養状態、脊柱・胸郭の疾病・異常の有無、視力、聴力、眼の疾病・異常の有無、耳鼻咽喉頭疾患の有無、皮膚疾患の有無、歯・口腔の疾病・異常の有無、結核の有無、心臓の疾病・異常の有無、尿、寄生虫卵の有無、その他の疾病・異常の有無及び結核に関する検診の結果）

### 4 調査の実施時期

学校保健安全法による健康診断の結果に基づき、平成25年4月1日から6月30日の間に実施。

### 5 調査の系統

文部科学大臣 ←————→ 大阪府知事 ←————→ 調査実施校の長

<参考> 文部科学省ホームページ [http://www.mext.go.jp/b\\_menu/toukei/chousa05/hoken/1268826.htm](http://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/chousa05/hoken/1268826.htm)

## 利用上の注意

1 本報告書は、文部科学省が公表した「平成25年度学校保健統計調査報告書」のうち、大阪府分について取りまとめたものである。

2 年齢は、平成25年4月1日現在の満年齢である。

3 小数点以下は、単位未満を四捨五入したため、総数と内訳の計が一致しない場合がある。

4 表中に用いた符号

「—」 計数が無い場合

「0.0」 計数が単位未満の場合

「…」 計数出現があり得ない場合又は調査対象とならなかった場合

「X」 標本サイズが小さい等のため統計数値を公表しない場合

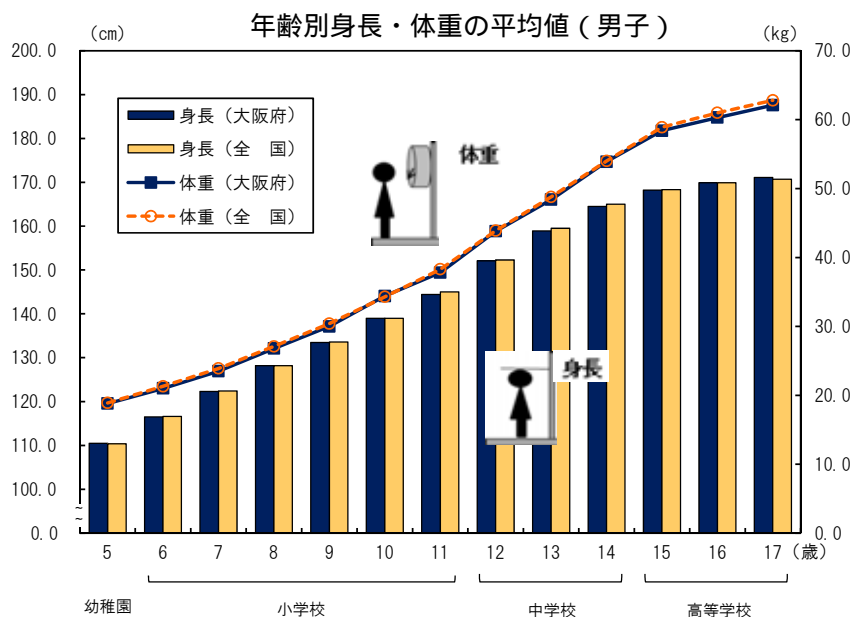
「△」 減少

用語についてはこちらを御覧ください。

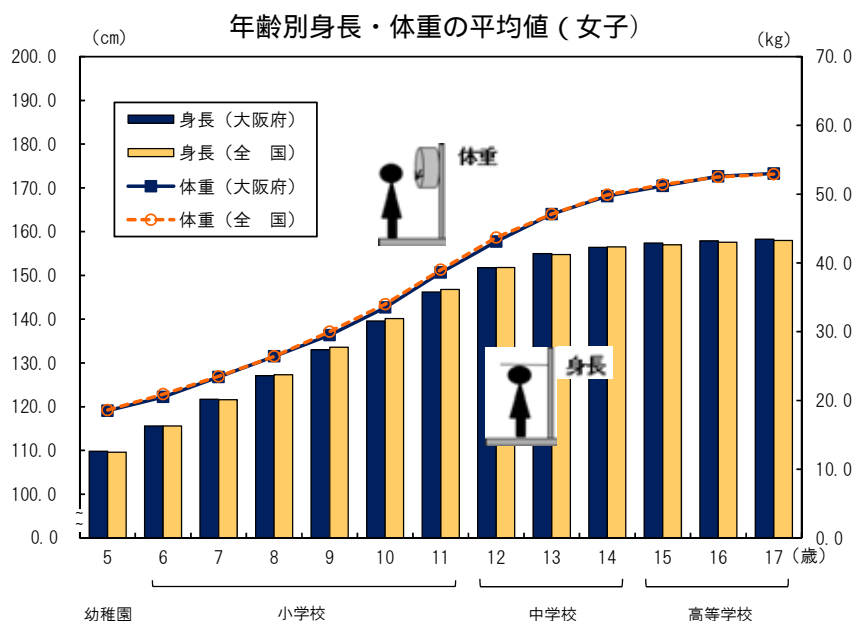
[http://www.mext.go.jp/b\\_menu/toukei/chousa05/hoken/yougo/1268655.htm](http://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/chousa05/hoken/yougo/1268655.htm)

# 調査結果の概要

## 1 身長・体重の平均値（全国との比較）



- 男子の身長は、全国平均値よりやや低い傾向となっている。  
5歳、8歳、10歳、16歳及び17歳を除き全国平均値を下回っている。
- 男子の体重は、全国平均値よりやや軽い傾向となっている。  
10歳を除き全国平均値を下回っている。

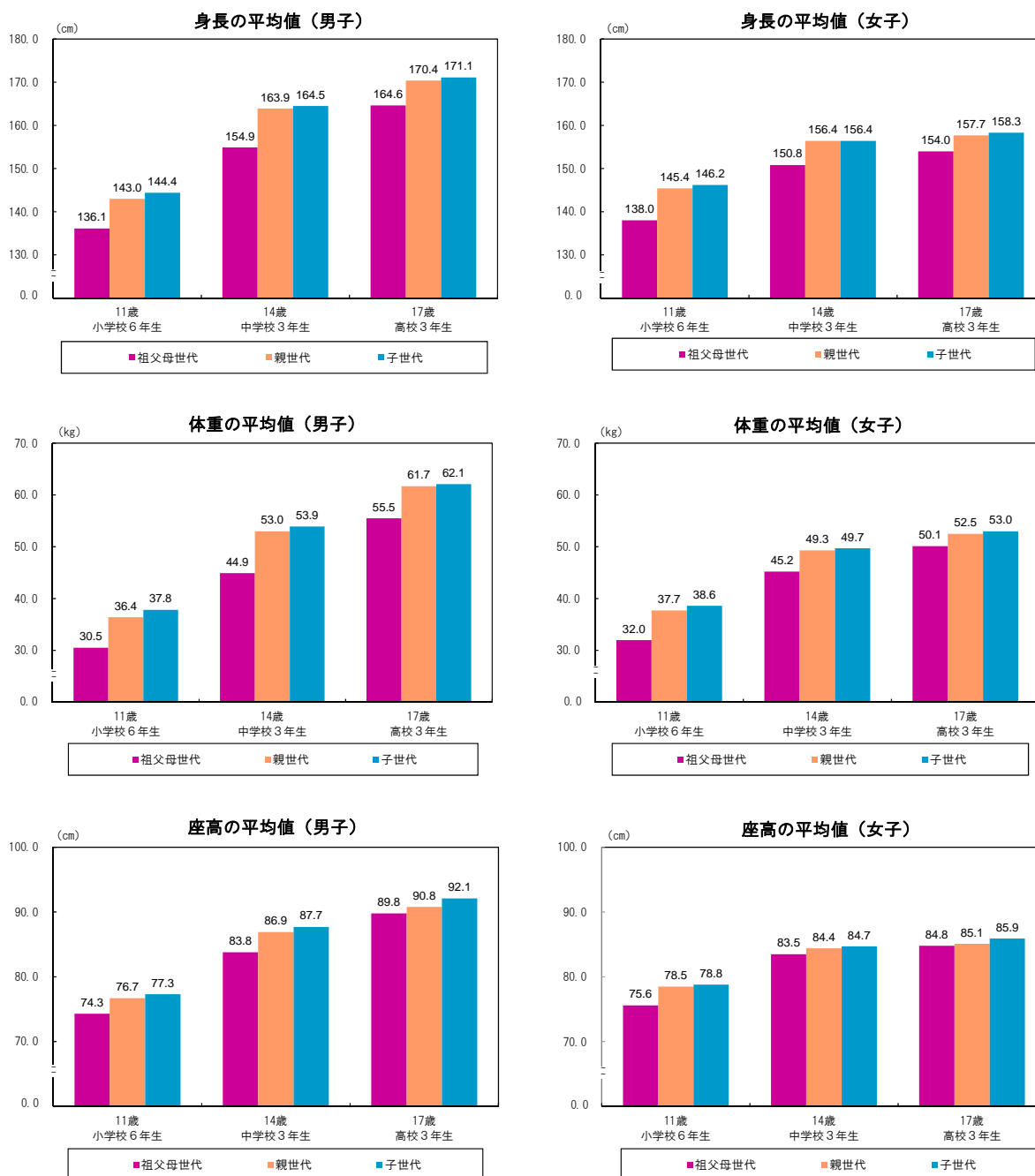


- 女子の身長は、全国平均値よりやや低い傾向となっている。  
5歳から7歳、13歳及び15歳から17歳を除き全国平均値を下回っている。
- 女子の体重は、全国平均値よりやや軽い傾向となっている。  
8歳、13歳、16歳及び17歳を除き全国平均値を下回っている。

## 2 身長・体重・座高の平均値（世代間の比較）

子の世代、親の世代（30年前の昭和58年度調査の数値）、祖父母の世代（55年前の昭和33年度調査の数値）を比較すると、全体的には祖父母の世代に比べて親の世代が大きく増加している。親の世代と子の世代の間でも増加しているが、祖父母の世代と比べると増加の割合は小さくなっている。

身長・体重・座高の平均値の世代間比較



(世代区分表)

世代(調査年度)	11歳	14歳	17歳
祖母世代(S33年度)	S21年度生まれ	S18年度生まれ	S15年度生まれ
親世代(S58年度)	S46年度生まれ	S43年度生まれ	S40年度生まれ
子世代(H25年度)	H13年度生まれ	H10年度生まれ	H7年度生まれ

### 3 主な疾病・異常の被患率の状況（全国との比較）

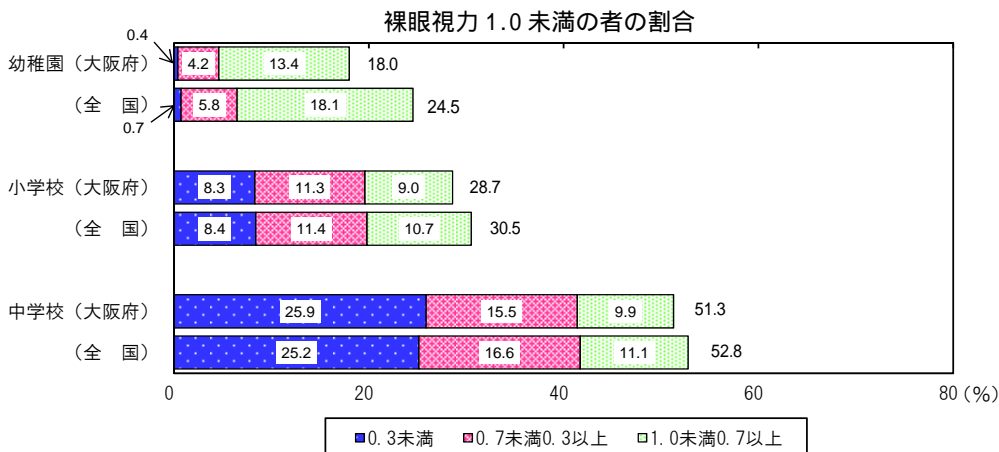
\* 小数点以下第2位を四捨五入している。

#### ○裸眼視力の状況

視力非矯正者と視力矯正者の割合

単位：%

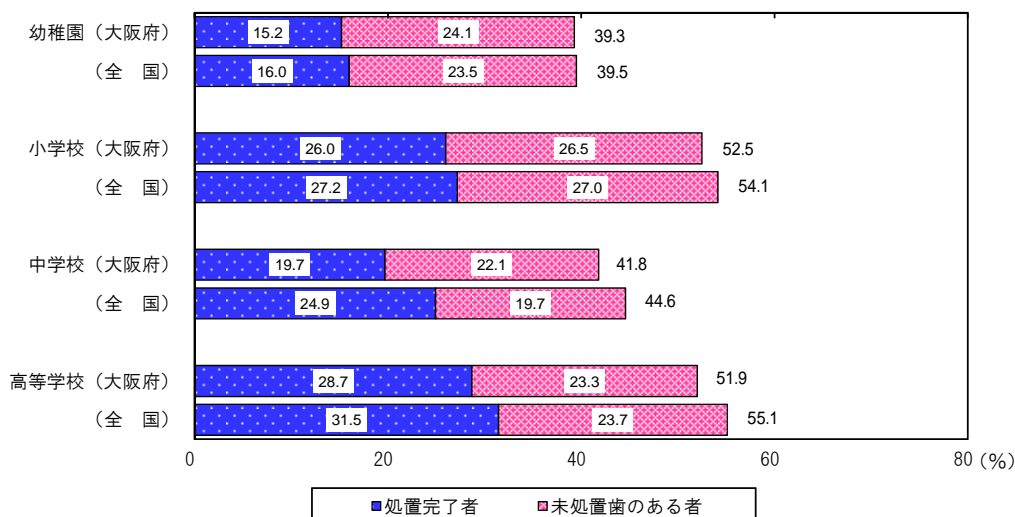
区分	計	視力非矯正者の裸眼視力				視力矯正者の裸眼視力				
		1.0以上	1.0未満 0.7以上	0.7未満 0.3以上	0.3未満	1.0以上	1.0未満 0.7以上	0.7未満 0.3以上	0.3未満	
大阪府	幼稚園	100.0	81.7	13.0	3.7	0.3	0.4	0.4	0.5	0.1
	小学校	100.0	70.4	8.2	8.9	3.5	0.9	0.8	2.4	4.8
	中学校	100.0	47.3	7.9	10.9	4.5	1.4	2.0	4.7	21.4
全国	幼稚園	100.0	75.3	17.8	5.3	0.5	0.2	0.3	0.4	0.2
	小学校	100.0	68.9	9.9	8.9	3.2	0.6	0.8	2.5	5.2
	中学校	100.0	46.5	9.8	11.3	5.6	0.7	1.3	5.3	19.6



「裸眼視力 1.0 未満の者」の割合は、幼稚園 18.0%、小学校 28.7%、中学校 51.3%となっており、いずれも全国平均値を下回っている。

#### ○むし歯（う歯）の状況

むし歯（う歯）の者の割合



「むし歯（う歯）」の者の割合は、幼稚園 39.3%、小学校 52.5%、中学校 41.8%、高等学校 51.9%となっており、いずれも全国平均値を下回っている。

# 発育状態

## 1 身長

表1 身長の平均値（前年度、親の世代及び全国との比較）

単位：cm

区分		男 子						女 子							
		平成25年度	平成24年度	差 A-B	昭和58年度 (親の世代)	差 A-C	平成25年度	差 A-D	平成25年度	平成24年度	差 A-B	昭和58年度 (親の世代)	差 A-C	平成25年度	差 A-D
		A	B		C		D		A	B		C		D	
幼稚園	5歳	110.5	110.4	0.1	110.8	△ 0.3	110.4	0.1	109.8	109.2	0.6	109.7	0.1	109.6	0.2
小学校	6歳	116.5	116.5	0.0	116.5	0.0	116.6	△ 0.1	115.6	115.5	0.1	115.6	0.0	115.6	0.0
	7歳	122.3	122.4	△ 0.1	121.9	0.4	122.4	△ 0.1	121.7	121.4	0.3	121.0	0.7	121.6	0.1
	8歳	128.2	128.0	0.2	127.3	0.9	128.2	0.0	127.1	127.1	0.0	127.0	0.1	127.3	△ 0.2
	9歳	133.5	133.5	0.0	132.7	0.8	133.6	△ 0.1	133.0	133.5	△ 0.5	132.3	0.7	133.6	△ 0.6
	10歳	139.0	139.0	0.0	137.9	1.1	139.0	0.0	139.6	140.1	△ 0.5	138.5	1.1	140.1	△ 0.5
中学校	11歳	144.4	144.4	0.0	143.0	1.4	145.0	△ 0.6	146.2	146.6	△ 0.4	145.4	0.8	146.8	△ 0.6
	12歳	152.1	151.6	0.5	150.4	1.7	152.3	△ 0.2	151.7	152.0	△ 0.3	151.0	0.7	151.8	△ 0.1
	13歳	158.9	158.6	0.3	158.0	0.9	159.5	△ 0.6	155.0	154.9	0.1	154.4	0.6	154.8	0.2
高等学校	14歳	164.5	165.0	△ 0.5	163.9	0.6	165.0	△ 0.5	156.4	156.4	0.0	156.4	0.0	156.5	△ 0.1
	15歳	168.2	168.4	△ 0.2	167.8	0.4	168.3	△ 0.1	157.4	157.3	0.1	157.3	0.1	157.0	0.4
	16歳	169.9	169.6	0.3	169.0	0.9	169.9	0.0	157.9	157.6	0.3	157.8	0.1	157.6	0.3
	17歳	171.1	170.6	0.5	170.4	0.7	170.7	0.4	158.3	158.0	0.3	157.7	0.6	158.0	0.3

(1) 前年度と比較すると、男子の身長は、5歳、8歳、12歳、13歳、16歳及び17歳で前年度の同年齢より増加している。

女子の身長は、5歳から7歳、13歳及び15歳から17歳で前年度の同年齢より増加している。

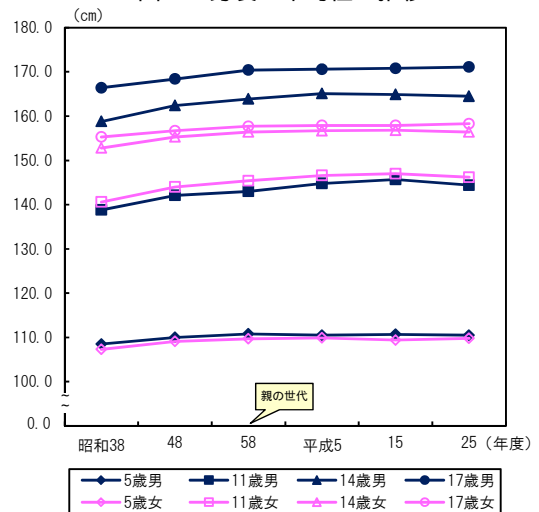
[表1]

(2) 親の世代（30年前の昭和58年度の数值。以下同じ）と比較すると、男子の身長は、5歳及び6歳を除く各年齢で親の世代を上回っており、最も差がある年齢は12歳で親の世代の同年齢より1.7cm高くなっている。

女子の身長は、6歳及び14歳を除く各年齢で親の世代を上回っており、最も差がある年齢は10歳で親の世代の同年齢より1.1cm高くなっている。

[表1、図1]

図1 身長の平均値の推移



(3) 全国と比較すると、男子の身長は、5歳及び17歳で全国平均値を上回っている。

女子の身長は、5歳、7歳、13歳及び15歳から17歳で全国平均値を上回っている。

[表1、図2、図3]

図2 身長平均値の全国との差（男子）

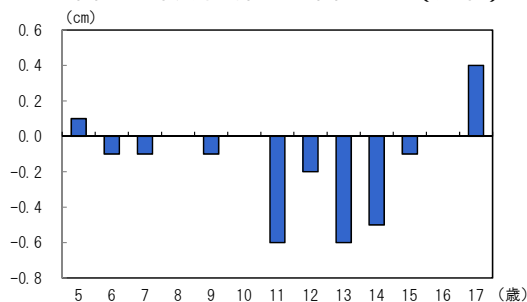
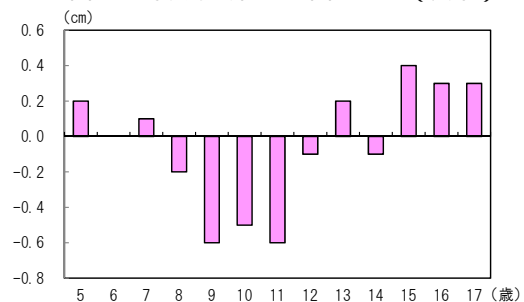


図3 身長平均値の全国との差（女子）



## 2 体重

表2 体重の平均値（前年度、親の世代及び全国との比較）

単位：kg

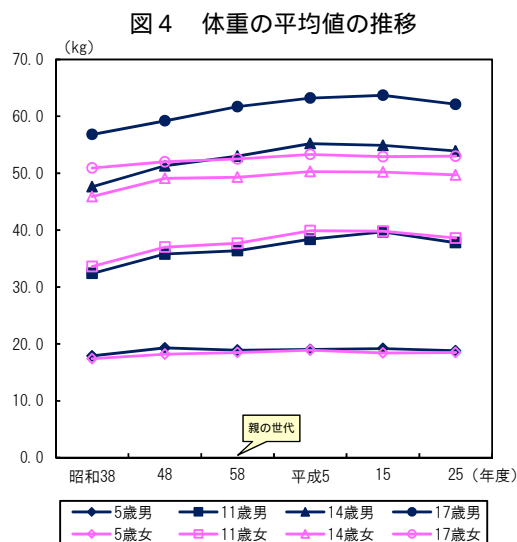
区分	年齢	男 子						女 子							
		平成25年度 A	平成24年度 B	差 A-B	昭和58年度 (親の世代) C	差 A-C	平成25年度 全国 D	差 A-D	平成25年度 A	平成24年度 B	差 A-B	昭和58年度 (親の世代) C	差 A-C	平成25年度 全国 D	差 A-D
幼稚園	5歳	18.8	18.8	0.0	18.9	△ 0.1	18.9	△ 0.1	18.5	18.3	0.2	18.5	0.0	18.6	△ 0.1
	6歳	21.0	21.2	△ 0.2	21.0	0.0	21.3	△ 0.3	20.5	20.8	△ 0.3	20.5	0.0	20.9	△ 0.4
小学校	7歳	23.5	23.8	△ 0.3	23.4	0.1	23.9	△ 0.4	23.4	23.6	△ 0.2	22.8	0.6	23.5	△ 0.1
	8歳	26.8	27.0	△ 0.2	26.3	0.5	27.1	△ 0.3	26.4	26.1	0.3	25.8	0.6	26.4	0.0
	9歳	30.0	30.3	△ 0.3	29.5	0.5	30.4	△ 0.4	29.5	30.1	△ 0.6	28.8	0.7	30.0	△ 0.5
	10歳	34.4	33.9	0.5	32.6	1.8	34.3	0.1	33.5	33.9	△ 0.4	33.0	0.5	34.0	△ 0.5
	11歳	37.8	37.6	0.2	36.4	1.4	38.3	△ 0.5	38.6	38.4	0.2	37.7	0.9	39.0	△ 0.4
中学校	12歳	43.8	42.9	0.9	42.0	1.8	43.9	△ 0.1	43.1	43.6	△ 0.5	42.4	0.7	43.7	△ 0.6
	13歳	48.4	47.6	0.8	47.4	1.0	48.8	△ 0.4	47.1	47.1	0.0	46.2	0.9	47.1	0.0
	14歳	53.9	53.5	0.4	53.0	0.9	54.0	△ 0.1	49.7	49.4	0.3	49.3	0.4	49.9	△ 0.2
高等学校	15歳	58.4	59.7	△ 1.3	58.0	0.4	58.9	△ 0.5	51.2	52.2	△ 1.0	51.8	△ 0.6	51.4	△ 0.2
	16歳	60.3	60.7	△ 0.4	59.1	1.2	61.0	△ 0.7	52.6	51.9	0.7	52.5	0.1	52.5	0.1
	17歳	62.1	63.8	△ 1.7	61.7	0.4	62.8	△ 0.7	53.0	53.0	0.0	52.5	0.5	52.9	0.1

- (1) 前年度と比較すると、男子の体重は、10歳から14歳で前年度の同年齢より増加している。  
女子の体重は、5歳、8歳、11歳、14歳及び16歳で前年度の同年齢より増加している。

[表2]

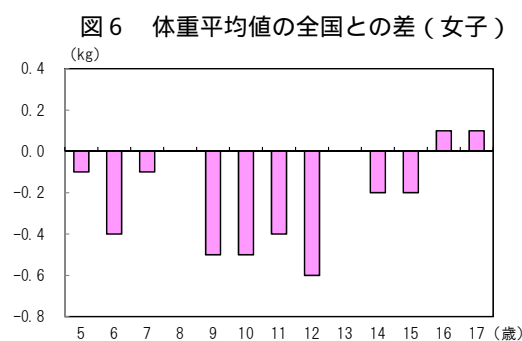
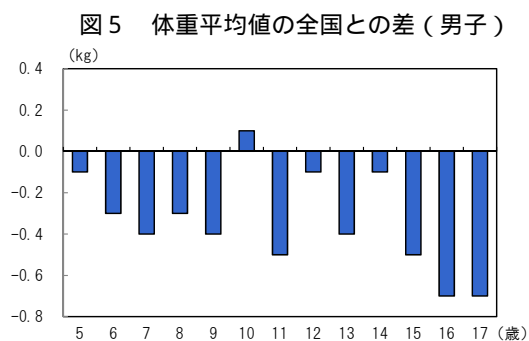
- (2) 親の世代と比較すると、男子の体重は、5歳及び6歳を除く各年齢で親の世代を上回っており、最も差がある年齢は10歳及び12歳で親の世代の同年齢より1.8kg重くなっている。  
女子の体重は、5歳、6歳及び15歳を除く各年齢で親の世代を上回っており、最も差がある年齢は11歳及び13歳で親の世代の同年齢より0.9kg重くなっている。

[表2、図4]



- (3) 全国と比較すると、男子の体重は、10歳で全国平均値を上回っている。  
女子の体重は、16歳及び17歳で全国平均値を上回っている。

[表2、図5、図6]





### 3 座高

表3 座高の平均値（前年度、親の世代及び全国との比較）

単位：cm

区分	年齢	男 子						女 子							
		平成25年度	平成24年度	差	昭和58年度	差	平成25年度	平成24年度	差	昭和58年度	差	平成25年度	差		
		A	B	A-B	(親の世代) C	A-C	D	A-D	C	A-C	D	A-D			
幼稚園	5歳	62.0	61.9	0.1	62.9	△ 0.9	62.0	0.0	61.6	61.3	0.3	62.0	△ 0.4	61.5	0.1
	6歳	64.9	64.9	0.0	65.5	△ 0.6	64.8	0.1	64.3	64.4	△ 0.1	65.0	△ 0.7	64.4	△ 0.1
小学校	7歳	67.4	67.6	△ 0.2	67.8	△ 0.4	67.6	△ 0.2	67.4	67.2	0.2	67.2	0.2	67.3	0.1
	8歳	70.2	70.2	0.0	70.2	0.0	70.2	0.0	69.9	69.8	0.1	70.0	△ 0.1	69.9	0.0
	9歳	72.3	72.5	△ 0.2	72.6	△ 0.3	72.6	△ 0.3	72.4	72.8	△ 0.4	72.3	0.1	72.8	△ 0.4
	10歳	75.1	74.9	0.2	74.5	0.6	75.0	0.1	75.4	75.8	△ 0.4	75.1	0.3	75.8	△ 0.4
	11歳	77.3	77.2	0.1	76.7	0.6	77.6	△ 0.3	78.8	79.2	△ 0.4	78.5	0.3	79.3	△ 0.5
中学校	12歳	80.9	80.8	0.1	80.0	0.9	81.2	△ 0.3	81.8	82.2	△ 0.4	81.4	0.4	82.1	△ 0.3
	13歳	84.4	84.4	0.0	83.8	0.6	84.8	△ 0.4	83.7	83.8	△ 0.1	83.3	0.4	83.8	△ 0.1
	14歳	87.7	88.0	△ 0.3	86.9	0.8	88.1	△ 0.4	84.7	84.8	△ 0.1	84.4	0.3	84.9	△ 0.2
高等学校	15歳	90.0	90.5	△ 0.5	89.7	0.3	90.3	△ 0.3	85.6	85.5	0.1	85.3	0.3	85.5	0.1
	16歳	91.1	91.2	△ 0.1	90.0	1.1	91.4	△ 0.3	86.0	85.4	0.6	85.6	0.4	85.8	0.2
	17歳	92.1	92.0	0.1	90.8	1.3	92.0	0.1	85.9	86.0	△ 0.1	85.1	0.8	85.9	0.0

(1) 前年度と比較すると、男子の座高は、5歳、10歳から12歳及び17歳で前年度の同年齢より増加している。

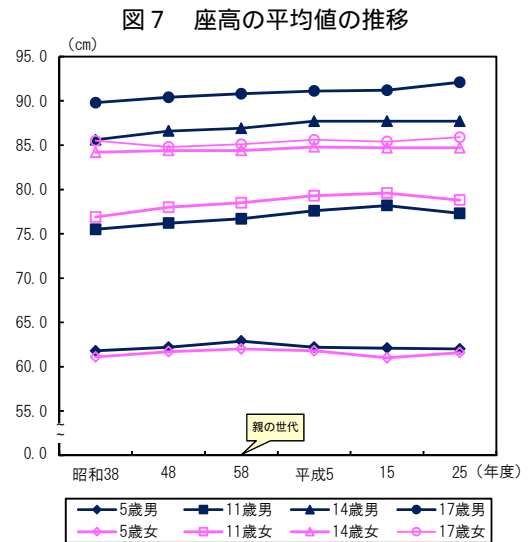
女子の座高は、5歳、7歳、8歳、15歳及び16歳で前年度の同年齢より増加している。

[表3]

(2) 親の世代と比較すると、男子の座高は、5歳から9歳を除く各年齢で親の世代を上回っており、最も差がある年齢は17歳で親の世代の同年齢より1.3cm高くなっている。

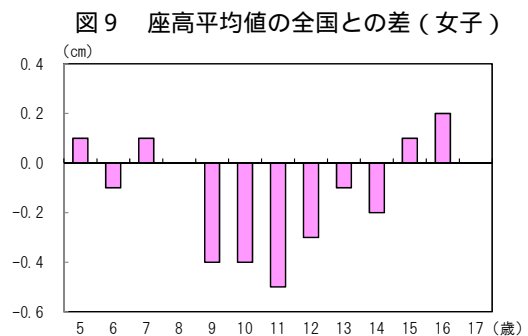
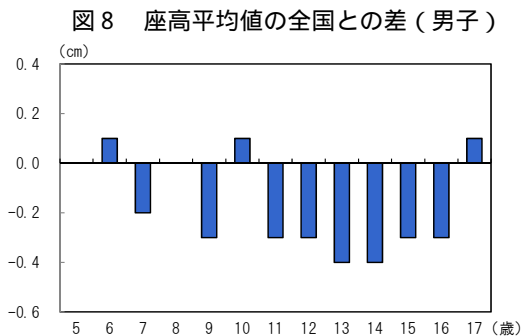
女子の座高は、5歳、6歳及び8歳を除く各年齢で親の世代を上回っており、最も差がある年齢は17歳で親の世代の同年齢より0.8cm高くなっている。

[表3、図7]



(3) 全国と比較すると、男子の座高は、6歳、10歳及び17歳で全国平均値を上回っている。女子の座高は、5歳、7歳、15歳及び16歳で全国平均値を上回っている。

[表3、図8、図9]



## 4 年間発育量

表4 17歳(平成7年度生まれ)の年間発育量

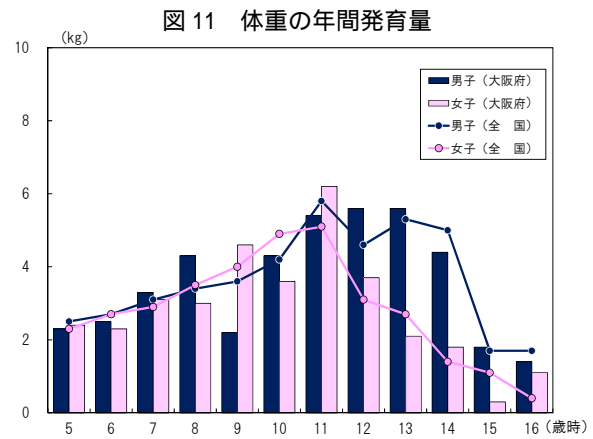
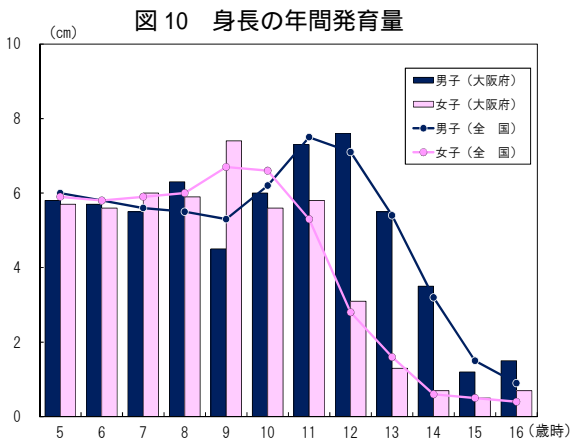
区 分		男 子						女 子					
		身 長 (cm)			体 重 (kg)			身 長 (cm)			体 重 (kg)		
		大阪府 A	全 国 B	差 A-B	大阪府 A	全 国 B	差 A-B	大阪府 A	全 国 B	差 A-B	大阪府 A	全 国 B	差 A-B
幼 稚 園	5歳時	5.8	6.0	△ 0.2	2.3	2.5	△ 0.2	5.7	5.9	△ 0.2	2.4	2.3	0.1
小 学 校	6歳時	5.7	5.8	△ 0.1	2.5	2.7	△ 0.2	5.6	5.8	△ 0.2	2.3	2.7	△ 0.4
	7	5.5	5.6	△ 0.1	3.3	3.1	0.2	6.0	5.9	0.1	3.1	2.9	0.2
	8	6.3	5.5	0.8	4.3	3.4	0.9	5.9	6.0	△ 0.1	3.0	3.5	△ 0.5
	9	4.5	5.3	△ 0.8	2.2	3.6	△ 1.4	7.4	6.7	0.7	4.6	4.0	0.6
	10	6.0	6.2	△ 0.2	4.3	4.2	0.1	5.6	6.6	△ 1.0	3.6	4.9	△ 1.3
	11	7.3	7.5	△ 0.2	5.4	5.8	△ 0.4	5.8	5.3	0.5	6.2	5.1	1.1
中 学 校	12歳時	7.6	7.1	0.5	5.6	4.6	1.0	3.1	2.8	0.3	3.7	3.1	0.6
	13	5.5	5.4	0.1	5.6	5.3	0.3	1.3	1.6	△ 0.3	2.1	2.7	△ 0.6
	14	3.5	3.2	0.3	4.4	5.0	△ 0.6	0.7	0.6	0.1	1.8	1.4	0.4
高 等 学 校	15歳時	1.2	1.5	△ 0.3	1.8	1.7	0.1	0.5	0.5	0.0	0.3	1.1	△ 0.8
	16	1.5	0.9	0.6	1.4	1.7	△ 0.3	0.7	0.4	0.3	1.1	0.4	0.7

注) 1 年間発育量とは、例えば「5歳時」の年間発育量は、平成14年度調査6歳の平均値から平成13年度調査5歳の平均値を引いた数値である。  
2 網掛けの数値は、年間発育量の最大値である。

17歳(平成7年度生まれ)の者の5歳時からの年間発育量をみると、身長が発育量が最大となる時期は、男子では12歳時に7.6cm、女子では9歳時に7.4cmとなっている。最大の発育量を示す時期は、女子の方が男子に比べ3歳早くなっている。

体重の発育量が最大となる時期は、男子では12歳時及び13歳時に5.6kg、女子では11歳時に6.2kgとなっている。最大の発育量を示す時期は、女子の方が男子に比べ1歳早くなっている。

[表4、図10、図11]



## 5 足の長さ(身長から座高を引いたもの)

表5 足の長さ(親の世代との比較)

区 分		単 位 : cm												
		幼稚園	小 学 校					中 学 校			高 等 学 校			
		5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	13歳	14歳	15歳	16歳	17歳
男 子	平成25年度 A	48.5	51.6	54.9	58.0	61.2	63.9	67.1	71.2	74.5	76.8	78.2	78.8	79.0
	昭和58年度(親の世代) B	47.9	51.0	54.1	57.1	60.1	63.4	66.3	70.4	74.2	77.0	78.1	79.0	79.6
	差 A-B	0.6	0.6	0.8	0.9	1.1	0.5	0.8	0.8	0.3	△ 0.2	0.1	△ 0.2	△ 0.6
女 子	平成25年度 A	48.2	51.3	54.3	57.2	60.6	64.2	67.4	69.9	71.3	71.7	71.8	71.9	72.4
	昭和58年度(親の世代) B	47.7	50.6	53.8	57.0	60.0	63.4	66.9	69.6	71.1	72.0	72.0	72.2	72.6
	差 A-B	0.5	0.7	0.5	0.2	0.6	0.8	0.5	0.3	0.2	△ 0.3	△ 0.2	△ 0.3	△ 0.2

足の長さを親の世代と比較すると、男子は14歳、16歳及び17歳、女子は14歳から17歳で親の世代の同年齢より短くなっている。

[表5]

# 健康状態

## 1 疾病・異常の被患率等の状況

表6 疾病・異常の被患率等

区分	幼稚園	小学校	中学校	高等学校	
60%以上～70%未満					
50～60		むし歯（う歯）	裸眼視力1.0未満の者	むし歯（う歯）	
40～50			むし歯（う歯）		
30～40	むし歯（う歯）				
20～30		裸眼視力1.0未満の者			
10～20	裸眼視力1.0未満の者				
1～10	8～10	鼻・副鼻腔疾患	鼻・副鼻腔疾患	鼻・副鼻腔疾患	
	6～8		歯・口腔のその他の疾病・異常 耳疾患	心電図異常	
	4～6	鼻・副鼻腔疾患	眼の疾病・異常 心電図異常 歯列・咬合	耳疾患 歯列・咬合	心電図異常
	2～4	耳疾患 眼の疾病・異常 歯列・咬合 ぜん息	ぜん息 歯垢の状態 アトピー性皮膚炎	眼の疾病・異常 蛋白検出の者 歯垢の状態 歯・口腔のその他の疾病・異常 歯肉の状態 ぜん息 アトピー性皮膚炎	蛋白検出の者 歯垢の状態 歯肉の状態 アトピー性皮膚炎 ぜん息 眼の疾病・異常 歯列・咬合
	1～2	アトピー性皮膚炎 口腔咽喉頭疾患・異常 蛋白検出の者 歯・口腔のその他の疾病・異常	歯肉の状態 蛋白検出の者 栄養状態 心臓の疾病・異常	心臓の疾病・異常	耳疾患
0.1～1	0.5～1	その他の皮膚疾患	難聴 口腔咽喉頭疾患・異常	栄養状態 せき柱・胸郭	心臓の疾病・異常 歯・口腔のその他の疾病・異常 栄養状態 せき柱・胸郭
	0.1～0.5	心臓の疾病・異常 歯垢の状態 せき柱・胸郭 寄生虫卵保有者 腎臓疾患 言語障害	せき柱・胸郭 その他の皮膚疾患 腎臓疾患 言語障害 寄生虫卵保有者	難聴 口腔咽喉頭疾患・異常 顎関節 尿糖検出の者 腎臓疾患 その他の皮膚疾患 言語障害	口腔咽喉頭疾患・異常 その他の皮膚疾患 難聴 顎関節 尿糖検出の者 腎臓疾患
0.1%未満	歯肉の状態 栄養状態 顎関節	顎関節 尿糖検出の者 結核	結核	結核 言語障害	

- 注) 1 「口腔咽喉頭疾患・異常」とは、アデノイド、扁桃肥大、咽頭炎、喉頭炎、扁桃炎、音声言語異常のある者等である。  
 2 「歯・口腔のその他の疾病・異常」とは、口角炎、口唇炎、口内炎、唇裂、口蓋裂、舌小帯異常、唾石、癒合歯、要注意乳歯等のある者等である。  
 3 「その他の皮膚疾患」とは、伝染性皮膚疾患、毛髪疾患等、アトピー性皮膚炎以外の皮膚疾患と判定された者である。  
 4 「心電図異常」とは、心電図検査の結果、異常と判定された者である。  
 5 「蛋白検出の者」とは、尿検査のうち、蛋白第1次検査の結果、尿中に蛋白が検出（陽性（+以上）又は擬陽性（±）と判定）された者である。  
 6 「尿糖検出の者」とは、尿検査のうち、糖第1次検査の結果、尿中に糖が検出（陽性（+以上）と判定）された者である。  
 7 高等学校の「裸眼視力1.0未満の者」については、標本サイズが小さい等のため統計数値を公表しない。

学校段階別に疾病・異常の被患率等をみると、「むし歯（う歯）」の者、「裸眼視力1.0未満の者」の割合がいずれの学校段階においても高くなっている。

また、「鼻・副鼻腔疾患」の者の割合が幼稚園を除き8%から10%と高くなっている。 [表6]

## 2 主な疾病・異常等の状況

表7 主な疾病・異常等の状況

単位：％

区 分		裸 1 ・ 0 眼 視 未 力 満	眼 の 疾 病 ・ 異 常	耳 疾 患	鼻 ・ 副 鼻 腔 疾 患	口 疾 患 ・ 咽 喉 頭 常	む し 歯 (う 歯)	ア ト ピ ー 性 皮 膚 炎	心 電 図 異 常	蛋 白 検 出	ぜ ん 息
幼 稚 園	大阪府	18.0	2.5	3.2	4.5	1.7	39.3	1.8	...	1.4	2.1
	全 国	24.5	2.1	2.6	3.4	1.4	39.5	2.4	...	0.9	2.1
小 学 校	大阪府	28.7	5.8	6.4	9.8	0.6	52.5	2.3	4.5	1.4	3.1
	全 国	30.5	5.3	5.4	12.1	1.3	54.1	3.1	2.6	0.7	4.2
中 学 校	大阪府	51.3	3.8	4.2	9.6	0.3	41.8	2.2	6.5	3.7	2.8
	全 国	52.8	4.6	3.9	11.1	0.7	44.6	2.5	3.4	2.5	3.2
高 等 学 校	大阪府	X	2.0	1.4	8.0	0.3	51.9	2.6	4.5	3.4	2.5
	全 国	65.8	3.3	2.2	8.7	0.5	55.1	2.1	3.2	2.7	1.9

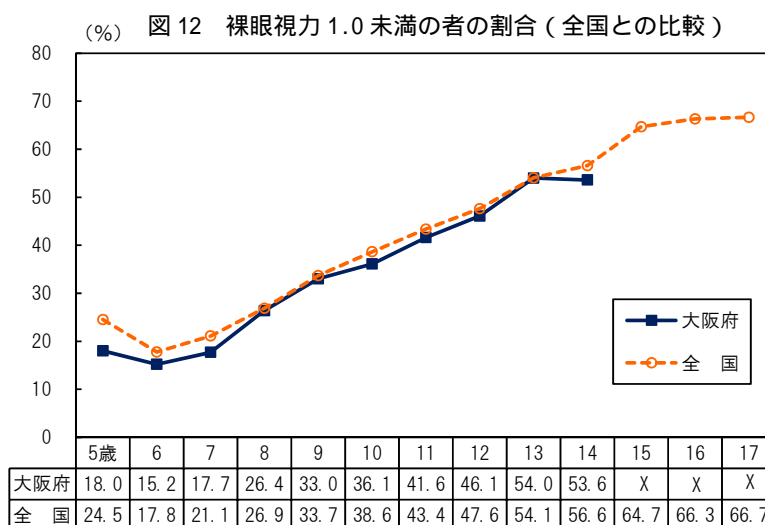
注) 1 小数点以下第2位を四捨五入している。  
2 「心電図異常」については、6歳、12歳、15歳のみ実施している。

### (1) 裸眼視力

「裸眼視力 1.0 未満の者」の割合は、幼稚園 18.0%、小学校 28.7%、中学校 51.3%となっている。

年齢別に「裸眼視力 1.0 未満の者」の割合をみると、13歳が 54.0%と最も高くなっている。全国と比較すると、5歳から14歳のすべての年齢において全国平均値を下回っている。

[表7、図12]

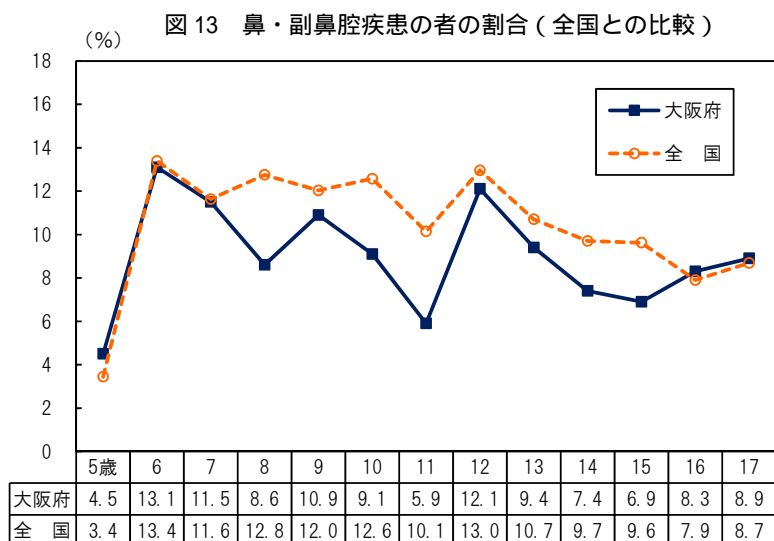


## (2) 鼻・副鼻腔疾患

「鼻・副鼻腔疾患」の者の割合は、幼稚園 4.5%、小学校 9.8%、中学校 9.6%、高等学校 8.0% となっている。

年齢別に「鼻・副鼻腔疾患」の者の割合をみると、6歳が13.1%と最も高くなっている。全国と比較すると、5歳、16歳及び17歳で全国平均値を上回っている。

[表7、図13]

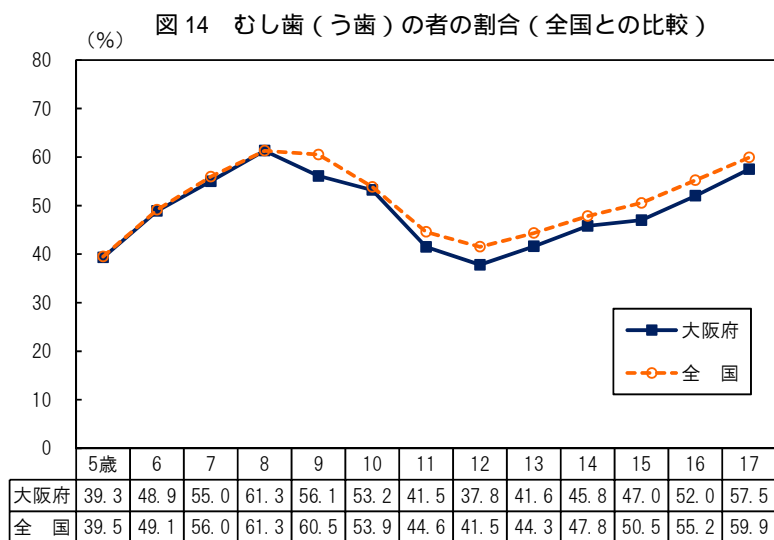


## (3) むし歯（う歯）（処置完了者を含む）

「むし歯（う歯）」の者の割合は、幼稚園 39.3%、小学校 52.5%、中学校 41.8%、高等学校 51.9% となっている。

年齢別に「むし歯（う歯）」の者の割合をみると、8歳が61.3%と最も高くなっている。全国と比較すると、8歳を除く各年齢において全国平均値を下回っている。

[表7、図14]

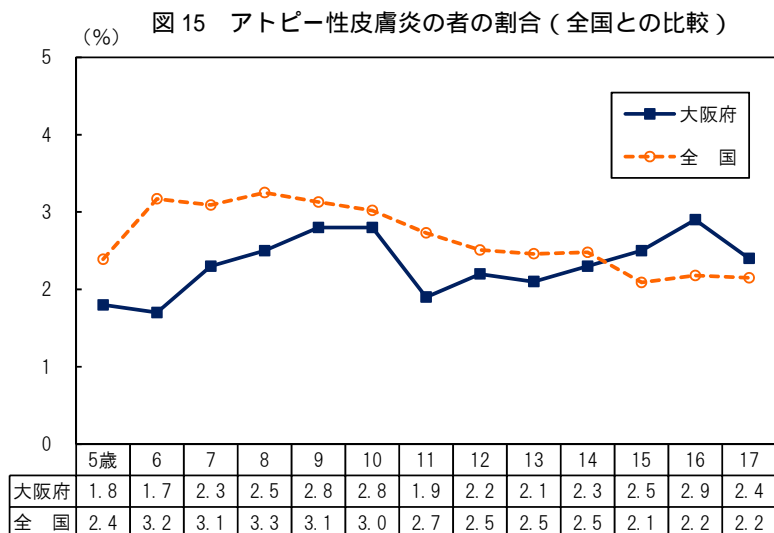


#### (4) アトピー性皮膚炎

「アトピー性皮膚炎」の者の割合は、幼稚園 1.8%、小学校 2.3%、中学校 2.2%、高等学校 2.6%となっている。

年齢別に「アトピー性皮膚炎」の者の割合をみると、16歳が2.9%と最も高くなっている。全国と比較すると、15歳から17歳で全国平均値を上回っている。

[表7、図15]

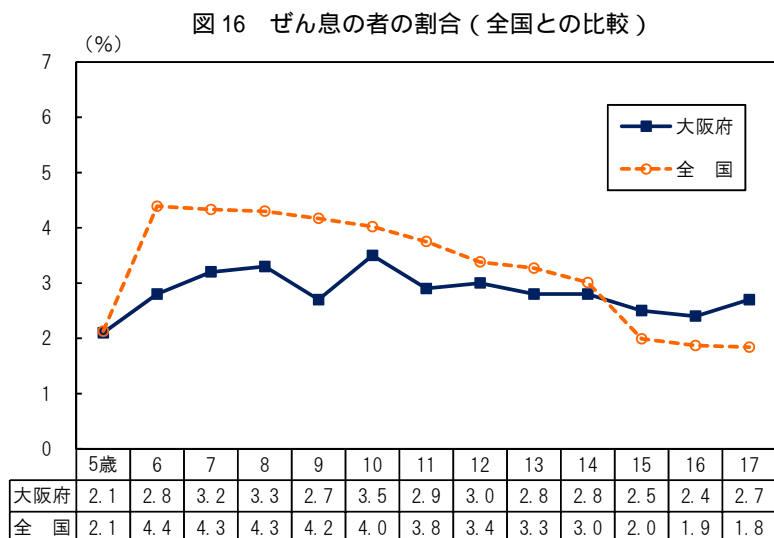


#### (5) ぜん息

「ぜん息」の者の割合は、幼稚園 2.1%、小学校 3.1%、中学校 2.8%、高等学校 2.5%となっている。

年齢別に「ぜん息」の者の割合をみると、10歳が3.5%と最も高くなっている。全国と比較すると、15歳から17歳で全国平均値を上回っている。

[表7、図16]



# 肥満傾向児及び痩身傾向児の出現率

表 8 肥満傾向児及び痩身傾向児の出現率

単位：％

区 分		男 子				女 子			
		肥満傾向児		痩身傾向児		肥満傾向児		痩身傾向児	
		大阪府	全国	大阪府	全国	大阪府	全国	大阪府	全国
幼稚園	5 歳	1.68	2.38	0.69	0.36	1.50	2.49	0.08	0.34
	6 歳	2.72	4.18	0.42	0.39	1.81	3.91	0.23	0.62
小学校	7 歳	2.73	5.47	-	0.40	3.80	5.38	1.17	0.66
	8 歳	6.21	7.26	1.44	0.98	7.29	6.31	1.01	1.06
	9 歳	7.63	8.90	3.59	1.78	6.91	7.58	1.91	1.90
	10 歳	11.73	10.90	3.21	2.48	7.91	7.96	4.77	2.89
	11 歳	9.79	10.02	2.38	2.90	8.58	8.69	1.85	2.74
中学校	12 歳	10.81	10.65	2.19	2.43	7.07	8.54	4.33	4.16
	13 歳	9.08	8.97	1.32	1.46	7.09	7.83	4.74	3.48
	14 歳	9.46	8.27	1.68	1.57	7.40	7.42	2.12	2.68
高等学校	15 歳	10.30	11.05	3.18	2.70	6.36	8.08	3.04	2.69
	16 歳	9.08	10.46	2.21	1.88	8.04	7.66	1.38	1.98
	17 歳	8.93	10.85	2.55	1.84	7.04	7.83	0.68	1.72

注) 肥満・痩身傾向児については、性別・年齢別・身長別標準体重から肥満度を算出し、肥満度が20%以上の者を肥満傾向児、-20%以下の者を痩身傾向児としている。  
肥満度の求め方は14ページを参照

## 1 肥満傾向児の出現率

年齢別に肥満傾向児の出現率をみると、出現率が最も高いのは、男子は10歳で11.73%、女子は11歳で8.58%となっている。

全国と比較すると、男子は10歳及び12歳から14歳、女子は8歳及び16歳で全国平均値を上回っている。 [表8、図17、図18]

図 17 肥満傾向児の出現率の比較 (男子)

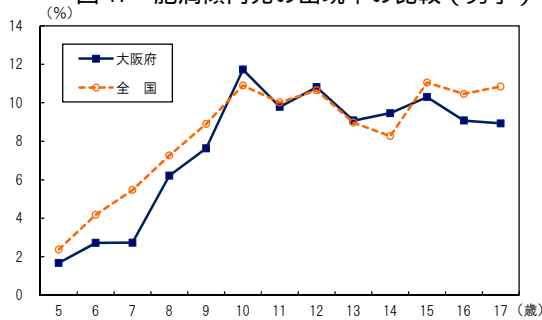
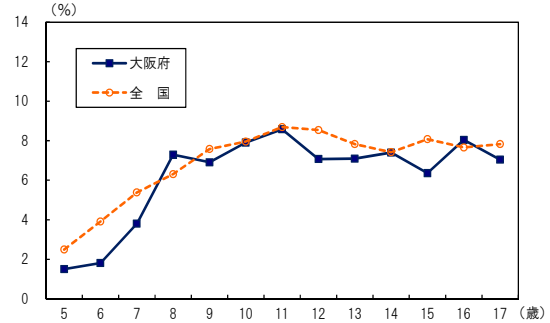


図 18 肥満傾向児の出現率の比較 (女子)



## 2 痩身傾向児の出現率

年齢別に痩身傾向児の出現率をみると、出現率が最も高いのは、男子は9歳で3.59%、女子は10歳で4.77%となっている。

全国と比較すると、男子は5歳、6歳、8歳から10歳及び14歳から17歳、女子は7歳、9歳、10歳、12歳、13歳及び15歳で全国平均値を上回っている。 [表8、図19、図20]

図 19 痩身傾向児の出現率の比較 (男子)

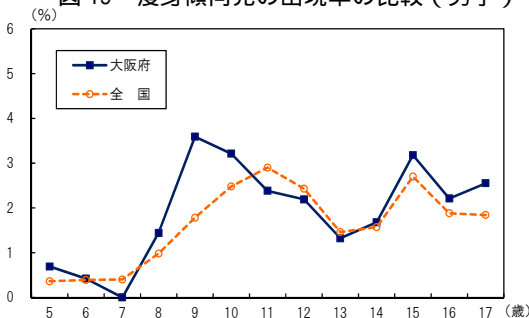
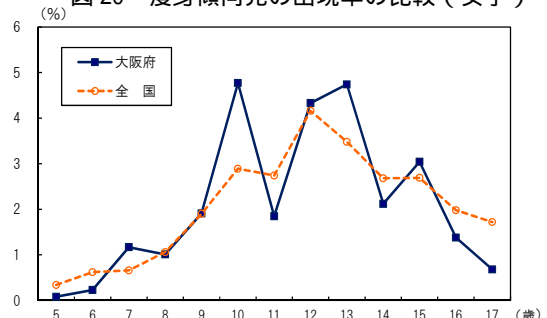


図 20 痩身傾向児の出現率の比較 (女子)



肥満度の求め方は以下のとおりである。

肥満度（過体重度）

$$= \text{〔実測体重 (kg) - 身長別標準体重 (kg)〕} / \text{身長別標準体重 (kg)} \times 100 (\%)$$

$$* \text{身長別標準体重 (kg)} = a \times \text{実測身長 (cm)} - b$$

年齢	男子		女子	
	a	b	a	b
5歳	0.386	23.699	0.377	22.750
6歳	0.461	32.382	0.458	32.079
7歳	0.513	38.878	0.508	38.367
8歳	0.592	48.804	0.561	45.006
9歳	0.687	61.390	0.652	56.992
10歳	0.752	70.461	0.730	68.091
11歳	0.782	75.106	0.803	78.846
12歳	0.783	75.642	0.796	76.934
13歳	0.815	81.348	0.655	54.234
14歳	0.832	83.695	0.594	43.264
15歳	0.766	70.989	0.560	37.002
16歳	0.656	51.822	0.578	39.057
17歳	0.672	53.642	0.598	42.339

出典：財団法人日本学校保健会「児童生徒の健康診断マニュアル（改訂版）」平成18年



統計表1 年齢別身長・体重・座高の平均値及び標準偏差（大阪府及び全国）

区 分	男 子												
	身 長 (cm)				体 重 (kg)				座 高 (cm)				
	大 阪 府		全 国		大 阪 府		全 国		大 阪 府		全 国		
	平均値	標準偏差	平均値	標準偏差	平均値	標準偏差	平均値	標準偏差	平均値	標準偏差	平均値	標準偏差	
幼稚園	5歳	110.5	4.81	110.4	4.75	18.8	2.59	18.9	2.59	62.0	2.75	62.0	2.83
	6歳	116.5	4.70	116.6	4.96	21.0	3.03	21.3	3.37	64.9	2.60	64.8	2.88
小学校	7	122.3	5.29	122.4	5.19	23.5	3.32	23.9	4.05	67.4	2.83	67.6	2.95
	8	128.2	5.15	128.2	5.38	26.8	4.57	27.1	5.02	70.2	2.83	70.2	3.00
	9	133.5	5.91	133.6	5.64	30.0	5.76	30.4	6.13	72.3	3.04	72.6	3.11
	10	139.0	5.99	139.0	6.15	34.4	7.63	34.3	7.46	75.1	3.21	75.0	3.32
	11	144.4	6.90	145.0	7.06	37.8	9.21	38.3	8.44	77.3	3.79	77.6	3.78
中学校	12歳	152.1	8.01	152.3	7.90	43.8	9.81	43.9	9.70	80.9	4.52	81.2	4.47
	13	158.9	7.89	159.5	7.68	48.4	10.02	48.8	9.86	84.4	4.61	84.8	4.50
	14	164.5	6.95	165.0	6.75	53.9	10.26	54.0	9.97	87.7	4.21	88.1	4.04
高等学校	15歳	168.2	5.83	168.3	5.95	58.4	10.48	58.9	10.57	90.0	3.78	90.3	3.50
	16	169.9	6.03	169.9	5.87	60.3	9.92	61.0	10.37	91.1	3.47	91.4	3.28
	17	171.1	5.51	170.7	5.77	62.1	10.75	62.8	10.61	92.1	3.10	92.0	3.17

区 分	女 子												
	身 長 (cm)				体 重 (kg)				座 高 (cm)				
	大 阪 府		全 国		大 阪 府		全 国		大 阪 府		全 国		
	平均値	標準偏差	平均値	標準偏差	平均値	標準偏差	平均値	標準偏差	平均値	標準偏差	平均値	標準偏差	
幼稚園	5歳	109.8	4.80	109.6	4.71	18.5	2.43	18.6	2.53	61.6	2.69	61.5	2.79
	6歳	115.6	4.72	115.6	4.83	20.5	2.84	20.9	3.17	64.3	2.81	64.4	2.80
小学校	7	121.7	5.04	121.6	5.10	23.4	3.71	23.5	3.86	67.4	2.83	67.3	2.90
	8	127.1	5.70	127.3	5.52	26.4	4.59	26.4	4.64	69.9	3.03	69.9	3.06
	9	133.0	5.90	133.6	6.13	29.5	5.74	30.0	5.89	72.4	3.30	72.8	3.40
	10	139.6	6.76	140.1	6.80	33.5	6.96	34.0	7.03	75.4	3.68	75.8	3.79
	11	146.2	6.57	146.8	6.64	38.6	6.99	39.0	7.77	78.8	3.85	79.3	3.88
中学校	12歳	151.7	5.95	151.8	5.92	43.1	7.52	43.7	8.05	81.8	3.54	82.1	3.61
	13	155.0	5.40	154.8	5.45	47.1	8.30	47.1	7.78	83.7	3.21	83.8	3.25
	14	156.4	5.33	156.5	5.31	49.7	7.38	49.9	7.51	84.7	3.05	84.9	3.03
高等学校	15歳	157.4	5.21	157.0	5.27	51.2	7.70	51.4	7.90	85.6	2.96	85.5	2.95
	16	157.9	5.02	157.6	5.30	52.6	7.47	52.5	7.70	86.0	2.81	85.8	2.94
	17	158.3	5.17	158.0	5.39	53.0	7.61	52.9	7.90	85.9	2.98	85.9	2.98

注) 1 年齢は、平成25年4月1日現在の満年齢である。以下の各表において同じ。  
 2 標準偏差とは、データの散らばりの度合を表す数値。標準偏差が小さいことは、平均値のまわりの散らばりの度合が小さいことを示す。



統計表3 - 1 年齢別疾病・異常被患率等（男女計）

単位：％

区 分	計	裸 眼 視 力									眼 の 疾 病 ・ 異 常	難 聴	耳 鼻 咽 頭			歯 ・ 口 腔												
		視力非矯正者の裸眼視力				視力矯正者の裸眼視力							計	耳 疾 患	鼻 疾 ・ 副 鼻 腔 患	口 腔 患 ・ 咽 頭 異 常	むし歯（う歯）			歯 列 ・ 咬 合	顎 関 節	歯 垢 の 状 態	歯 肉 の 状 態	疾 病 ・ 異 常 の 他 の				
		1.0 以上	1.0 未 満 0.7 以上	0.7 未 満 0.3 以上	0.3 未 満	1.0 以上	1.0 未 満 0.7 以上	0.7 未 満 0.3 以上	0.3 未 満	1.0 未 満 0.7 以上							0.7 未 満 0.3 以上	計	処 置 了 者						未 処 置 の 者	計	処 置 了 者	未 処 置 の 者
幼稚園	5 歳	100.0	81.7	13.0	3.7	0.3	0.4	0.4	0.5	0.1	18.0	13.4	4.2	0.4	2.5	...	3.2	4.5	1.7	39.3	15.2	24.1	2.4	-	0.1	0.0	1.2	
小 学 校	計	100.0	70.4	8.2	8.9	3.5	0.9	0.8	2.4	4.8	28.7	9.0	11.3	8.3	5.8	0.8	6.4	9.8	0.6	52.5	26.0	26.5	4.0	0.0	2.6	1.6	7.1	
	6 歳	100.0	84.6	9.4	4.2	1.0	0.2	0.3	0.2	0.2	15.2	9.7	4.4	1.1	6.4	1.1	10.2	13.1	1.1	48.9	20.6	28.3	2.4	0.0	1.7	0.8	6.5	
	7 歳	100.0	81.5	7.9	6.3	1.7	0.7	0.3	0.7	0.7	17.7	8.2	7.1	2.4	5.6	0.7	6.3	11.5	0.9	55.0	24.9	30.1	3.7	-	2.7	1.3	4.9	
	8 歳	100.0	72.9	9.5	9.1	4.1	0.7	0.4	1.4	1.9	26.4	9.9	10.5	6.0	4.9	1.0	6.5	8.6	0.7	61.3	30.2	31.0	4.7	0.0	2.2	1.3	5.4	
	9 歳	100.0	66.2	9.0	11.0	4.0	0.8	1.2	2.5	5.2	33.0	10.2	13.5	9.3	6.2	...	6.3	10.9	0.4	56.1	27.5	28.6	4.2	0.1	3.4	2.1	8.0	
中 学 校	計	100.0	62.5	6.7	10.9	5.5	1.4	1.2	3.7	8.2	36.1	7.9	14.6	13.6	6.3	0.5	5.4	9.1	0.3	53.2	30.5	22.7	5.1	0.0	2.7	2.1	9.3	
	12 歳	100.0	56.7	6.6	11.5	4.7	1.8	1.5	5.6	11.6	41.6	8.2	17.1	16.3	5.5	...	3.7	5.9	0.1	41.5	22.1	19.4	3.6	0.1	2.8	2.3	8.4	
	13 歳	100.0	47.3	7.9	10.9	4.5	1.4	2.0	4.7	21.4	51.3	9.9	15.5	25.9	3.8	0.3	4.2	9.6	0.3	41.8	19.7	22.1	4.0	0.2	3.6	3.4	3.5	
	14 歳	100.0	53.0	8.9	10.7	3.2	0.8	1.4	4.0	18.1	46.1	10.3	14.6	21.3	4.6	0.4	5.1	12.1	0.3	37.8	18.0	19.8	4.5	0.1	3.8	3.4	5.4	
高 等 学 校	計	100.0	44.8	7.6	11.1	5.0	1.2	1.9	5.2	23.3	54.0	9.5	16.2	28.3	3.6	...	3.7	9.4	0.4	41.6	20.3	21.2	2.8	0.2	3.0	2.7	3.2	
	15 歳	100.0	44.2	7.1	10.9	5.3	2.2	2.7	4.9	22.7	53.6	9.9	15.8	28.0	3.2	0.2	3.7	7.4	0.2	45.8	20.8	25.0	4.6	0.4	3.8	4.2	2.0	
	16 歳	100.0	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	2.0	0.2	1.4	8.0	0.3	51.9	28.7	23.3	2.0	0.2	3.1	2.7	0.8
	17 歳	100.0	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	2.4	0.2	1.4	6.9	0.4	47.0	24.6	22.4	1.8	0.2	2.8	2.4	0.8

区 分	計	永久歯の1人当たり平均むし歯(う歯)等数					栄 養 状 態	せ き 柱 ・ 胸 郭	皮膚疾患		結 核	結 核 の 対 精 象	心 疾 病 臓 ・ 異 常	心 電 図 異 常	蛋 白 検 出 の 者	尿 糖 検 出 の 者	寄 生 虫 卵 保 有 者	その他の疾病・異常			
		計	むし歯（う歯）			ア ト ピ ー 性 皮 膚 炎			そ の 他 の 皮 膚 疾 患	ぜ ん								腎 臓 疾 患	言 語 障 害	そ の 他 の 疾 病 の 常	
			喪 失 歯 数	計	処 置 歯 数																未 処 置 歯 数
幼稚園	5 歳	...	...	...	...	...	0.0	0.1	1.8	0.8	...	...	0.2	...	1.4	...	0.1	2.1	0.1	0.1	1.0
小 学 校	計	...	...	...	...	...	1.2	0.3	2.3	0.3	-	0.1	1.1	4.5	1.4	0.0	0.1	3.1	0.2	0.2	3.4
	6 歳	...	...	...	...	...	0.7	0.2	1.7	0.6	-	0.4	1.1	4.5	0.9	0.0	0.0	2.8	0.1	0.4	3.6
	7 歳	...	...	...	...	...	0.6	0.3	2.3	0.2	-	0.0	1.2	...	1.1	0.0	0.2	3.2	0.2	0.3	3.1
	8 歳	...	...	...	...	...	1.1	0.3	2.5	0.2	-	0.1	1.1	...	1.3	0.1	0.1	3.3	0.3	0.2	3.3
	9 歳	...	...	...	...	...	1.5	0.3	2.8	0.2	-	0.0	1.3	...	1.5	0.0	...	2.7	0.3	0.2	3.3
中 学 校	計	...	...	...	...	...	1.9	0.3	2.8	0.3	-	0.0	0.9	...	1.5	0.1	...	3.5	0.2	0.1	3.7
	12 歳	...	...	...	...	...	1.6	0.4	1.9	0.3	-	0.1	1.0	...	2.2	0.0	...	2.9	0.2	0.1	3.1
	13 歳	1.0	0.0	0.9	0.5	0.4	0.8	0.8	2.2	0.1	-	0.0	1.3	6.5	3.7	0.2	...	2.8	0.2	0.1	3.3
	14 歳	1.0	0.0	0.9	0.5	0.4	0.6	1.0	2.2	0.1	-	0.1	1.3	6.5	3.4	0.1	...	3.0	0.3	0.1	3.1
高 等 学 校	計	...	...	...	...	...	0.8	0.8	2.1	0.1	-	0.0	1.5	...	3.9	0.2	...	2.8	0.2	0.1	3.2
	15 歳	...	...	...	...	...	1.1	0.7	2.3	0.2	-	0.0	1.1	...	3.7	0.1	...	2.8	0.2	0.1	3.6
	16 歳	...	...	...	...	...	0.7	0.5	2.6	0.3	0.0	...	0.9	4.5	3.4	0.2	...	2.5	0.2	0.0	2.1
	17 歳	...	...	...	...	...	0.7	0.7	2.5	0.2	0.0	...	0.9	4.5	4.1	0.2	...	2.5	0.2	0.1	2.0

注) 1 この表は、疾病・異常該当者（疾病・異常に該当する旨健康診断票に記載のあった者）の割合の推定値を示したものである。  
 2 「X」は疾病・異常被患率等の標準誤差が5以上、受検者数が100人（5歳は50人）未満、回答校が1校以下又は疾病・異常被患率が100.0%のため統計数値を公表しない。

統計表3-2 年齢別疾病・異常被患率等(男子)

単位：%

区分	計	裸眼視力								裸眼視力			眼の疾病・異常	難聴	耳鼻咽喉頭			歯・口腔									
		視力非矯正者の裸眼視力				視力矯正者の裸眼視力				計	1.0未満	0.7未満			0.3未満	耳疾患	鼻疾・副鼻腔患	口腔疾患・咽頭異常	むし歯(う歯)			歯列・咬合	顎関節	歯垢の状態	歯肉の状態	その他の疾病・異常	
		1.0以上	1.0未満	0.7未満	0.3未満	1.0以上	1.0未満	0.7未満	0.3未満										計	処置者	未処置者						の処置者
幼稚園	5歳	100.0	81.6	13.5	3.5	0.3	0.4	0.4	0.1	0.2	18.0	13.9	3.7	0.4	3.4	…	2.8	5.5	1.8	39.1	14.5	24.7	2.2	-	0.1	0.0	1.1
小学校	計	100.0	73.4	7.5	8.2	3.4	0.9	0.6	2.1	3.8	25.7	8.1	10.3	7.2	6.4	0.6	6.5	12.5	0.6	54.6	26.8	27.7	3.7	0.0	3.0	1.8	7.5
	6歳	100.0	86.6	8.0	3.5	1.1	0.2	0.2	0.1	13.2	8.2	3.8	1.2	7.1	1.1	10.2	15.4	1.1	49.6	21.2	28.4	2.0	0.0	1.8	0.9	6.9	
	7歳	100.0	84.0	6.6	6.0	1.6	0.4	0.2	0.5	0.7	15.6	6.8	6.5	2.3	6.2	0.5	5.5	14.0	1.2	57.7	25.0	32.7	3.3	-	2.9	1.2	5.2
	8歳	100.0	75.3	8.6	8.9	3.4	0.7	0.3	1.2	1.6	24.0	8.9	10.2	5.0	5.8	0.4	6.5	11.6	0.7	62.8	30.8	32.0	4.9	-	2.6	1.5	5.9
	9歳	100.0	68.2	8.0	10.8	3.7	0.9	0.9	2.7	4.8	30.9	8.9	13.5	8.5	6.1	…	7.1	13.4	0.4	57.5	28.3	29.2	3.6	0.1	3.9	2.2	7.4
	10歳	100.0	67.1	6.7	8.8	5.8	1.7	1.0	3.0	5.9	31.2	7.8	11.8	11.6	6.6	0.3	5.7	12.5	0.4	56.5	32.3	24.2	5.0	0.0	3.1	2.3	9.5
中学校	計	100.0	61.5	7.2	10.9	4.2	1.3	1.1	4.5	9.2	37.1	8.3	15.4	13.5	6.3	…	4.3	8.5	0.1	44.0	23.2	20.7	3.5	0.1	3.7	2.7	9.6
	12歳	100.0	52.1	7.5	11.8	4.9	1.2	1.6	4.2	16.6	46.7	9.1	16.0	21.5	4.2	0.2	4.9	11.3	0.3	41.0	18.2	22.8	3.1	0.2	3.9	3.8	3.9
	13歳	100.0	57.1	8.5	11.6	3.4	0.9	1.0	4.6	13.1	42.1	9.5	16.1	16.5	5.0	0.3	6.2	14.2	0.4	37.5	17.1	20.4	3.7	0.1	4.2	3.5	6.2
	14歳	100.0	50.5	6.9	11.8	4.2	1.2	1.4	3.9	20.0	48.3	8.3	15.7	24.2	3.9	…	4.5	10.3	0.3	40.8	18.3	22.4	2.3	0.2	3.4	3.5	3.7
高等学校	計	100.0	48.9	7.2	12.1	7.1	1.5	2.4	4.0	16.7	49.5	9.6	16.1	23.8	3.7	0.1	4.0	9.4	0.2	44.5	19.0	25.5	3.4	0.2	4.0	4.4	1.9
	15歳	100.0	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	1.8	0.2	1.5	8.9	0.4	49.7	26.6	23.0	1.8	0.2	3.5	2.9	0.8
	16歳	100.0	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	2.2	0.2	1.5	8.2	0.4	45.1	22.7	22.4	1.4	0.1	3.2	2.8	0.8
	17歳	100.0	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	1.9	…	1.5	9.2	0.4	49.8	27.3	22.5	1.9	0.2	3.8	3.1	0.8

区分	計	永久歯の1人当たり平均むし歯(う歯)等数					栄養状態	せき柱・胸郭	皮膚疾患		結核	結核検査の対精象	心疾患・異常	心電図異常	蛋白検査者	尿糖検査者	寄生虫保有者	その他の疾病・異常								
		喪失歯数	むし歯(う歯)			アトピー性皮膚炎			その他の皮膚疾患	核								臓・異常	電	白	糖	生虫卵保有者	ぜん息	腎臓疾患	言語障害	その他の異常
			計	処置歯数	未処置歯数																					
幼稚園	5歳	…	…	…	…	…	-	0.0	1.8	1.1	…	…	0.3	…	1.3	…	0.2	2.4	0.1	0.2	1.3					
小学校	計	…	…	…	…	…	1.5	0.3	2.6	0.4	-	0.1	1.1	4.5	1.1	0.0	0.1	3.5	0.2	0.3	3.7					
	6歳	…	…	…	…	…	0.7	0.4	1.9	0.6	-	0.4	1.0	4.5	1.0	-	0.0	3.3	0.3	0.6	3.8					
	7歳	…	…	…	…	…	0.7	0.3	2.4	0.4	-	0.0	1.3	…	0.9	0.0	0.2	3.3	0.2	0.5	3.0					
	8歳	…	…	…	…	…	1.0	0.2	3.1	0.1	-	0.1	1.4	…	0.9	0.1	0.1	3.9	0.3	0.3	3.5					
	9歳	…	…	…	…	…	1.9	0.3	3.0	0.3	-	0.0	1.0	…	1.5	-	…	3.1	0.2	0.2	3.7					
	10歳	…	…	…	…	…	2.8	0.3	2.9	0.4	-	0.1	0.9	…	0.9	0.0	…	3.9	0.1	0.1	4.2					
中学校	計	0.9	0.0	0.9	0.5	0.4	0.9	0.7	2.5	0.2	-	0.0	1.4	6.8	4.1	0.1	…	3.5	0.2	0.1	3.9					
	12歳	0.9	0.0	0.9	0.5	0.4	0.6	0.9	2.6	0.1	-	0.1	1.4	6.8	3.0	0.2	…	3.8	0.3	0.0	3.5					
	13歳	…	…	…	…	…	0.8	0.7	2.2	0.0	-	0.0	1.4	…	4.7	0.2	…	3.4	0.2	0.1	3.8					
	14歳	…	…	…	…	…	1.2	0.5	2.8	0.3	-	-	1.5	…	4.5	0.1	…	3.4	0.2	0.1	4.3					
高等学校	計	…	…	…	…	…	0.8	0.5	2.6	0.2	0.0	…	0.9	5.7	3.8	0.3	…	2.6	0.2	0.0	1.8					
	15歳	…	…	…	…	…	0.8	0.7	2.3	0.3	0.0	…	0.9	5.7	4.2	0.3	…	2.6	0.2	0.1	1.7					
	16歳	…	…	…	…	…	0.8	0.5	3.0	0.2	…	…	0.9	…	3.8	0.3	…	2.4	0.3	0.0	1.9					
	17歳	…	…	…	…	…	0.8	0.3	2.5	0.3	…	…	0.9	…	3.4	0.3	…	2.7	0.2	0.0	2.0					

注) 1 この表は、疾病・異常該当者(疾病・異常に該当する旨健康診断票に記載のあった者)の割合の推定値を示したものである。  
 2 「X」は疾病・異常被患率等の標準誤差が5以上、受検者数が100人(5歳は50人)未満、回答校が1校以下又は疾病・異常被患率が100.0%のため統計数値を公表しない。

統計表 3 - 3 年齢別疾病・異常被患率等（女子）

単位：%

区分	計	裸眼視力								眼の疾病・異常	難聴	耳鼻咽喉頭			歯・口腔												
		視力非矯正者の裸眼視力				視力矯正者の裸眼視力						計	耳疾患	鼻疾・副鼻腔患	口腔疾患・咽頭異常	むし歯（う歯）			歯列・咬合	顎関節	歯垢の状態	歯肉の状態	その他の疾病・異常				
		1.0以上	1.0未満	0.7未満	0.3未満	1.0以上	1.0未満	0.7未満	0.3未満							計	処置者	未処置者						の処置者			
幼稚園	5歳	100.0	81.8	12.5	3.9	0.2	0.3	0.3	0.8	0.1	17.9	12.9	4.7	0.3	1.6	...	3.6	3.5	1.6	39.5	16.0	23.5	2.6	-	0.1	-	1.3
小学校	計	100.0	67.2	8.9	9.6	3.7	1.0	1.0	2.8	5.8	31.8	9.9	12.4	9.5	5.2	1.1	6.2	6.9	0.5	50.4	25.1	25.3	4.2	0.1	2.1	1.4	6.8
	6歳	100.0	82.6	10.9	4.8	0.8	0.2	0.3	0.2	0.2	17.2	11.2	5.0	1.0	5.7	1.1	10.2	10.8	1.0	48.2	20.0	28.2	2.8	-	1.6	0.7	6.1
	7歳	100.0	78.9	9.4	6.7	1.7	1.1	0.4	1.0	0.8	20.0	9.8	7.7	2.6	4.8	1.0	7.2	8.9	0.7	52.0	24.7	27.3	4.0	-	2.5	1.4	4.6
	8歳	100.0	70.5	10.5	9.3	4.8	0.7	0.4	1.6	2.3	28.8	10.9	10.8	7.1	4.0	1.6	6.5	5.4	0.7	59.6	29.6	30.1	4.6	0.1	1.8	1.0	4.9
	9歳	100.0	64.2	10.1	11.3	4.4	0.6	1.5	2.3	5.7	35.2	11.6	13.5	10.1	6.2	...	5.4	8.2	0.4	54.5	26.6	27.9	4.9	0.1	2.8	1.9	8.6
	10歳	100.0	57.6	6.6	13.1	5.1	1.1	1.5	4.4	10.6	41.3	8.1	17.5	15.7	6.0	0.8	5.1	5.4	0.2	49.8	28.6	21.2	5.3	-	2.2	1.8	9.1
中学校	計	100.0	51.5	6.0	12.2	5.2	2.2	2.0	6.7	14.1	46.3	8.1	18.9	19.3	4.6	...	3.0	3.2	0.2	38.9	21.0	17.9	3.7	0.1	1.9	1.8	7.2
	12歳	100.0	42.3	8.2	9.9	4.0	1.7	2.4	5.2	26.3	56.1	10.6	15.1	30.4	3.4	0.5	3.4	7.8	0.3	42.7	21.4	21.3	4.9	0.3	3.2	3.0	3.1
	13歳	100.0	48.8	9.3	9.7	3.0	0.8	1.8	3.3	23.3	50.4	11.1	13.0	26.3	4.2	0.6	4.0	9.9	0.3	38.1	18.9	19.2	5.3	0.1	3.5	3.3	4.5
	14歳	100.0	38.8	8.3	10.3	5.8	1.3	2.3	6.4	26.7	59.9	10.7	16.8	32.5	3.2	...	2.9	8.4	0.4	42.4	22.4	20.0	3.4	0.2	2.6	1.8	2.7
高等学校	計	100.0	39.3	X	X	X	2.9	X	X	X	57.8	X	X	X	2.8	0.4	3.4	5.3	0.1	47.3	22.7	24.5	5.9	0.5	3.7	4.0	2.2
	15歳	100.0	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	2.1	0.2	1.3	7.0	0.2	54.3	30.7	23.6	2.2	0.3	2.7	2.5	0.9
	16歳	100.0	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	2.6	0.1	1.3	5.5	0.4	48.9	26.6	22.3	2.1	0.2	2.3	2.1	0.8
	17歳	100.0	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	1.4	...	1.5	7.4	0.1	54.2	30.9	23.3	2.1	0.4	3.0	2.7	0.8

区分	計	永久歯の1人当たり平均むし歯（う歯）等数					栄養状態	せき柱・胸郭	皮膚疾患		結核	結核検査の対精象	心疾患・臓器異常	心電図異常	蛋白検査	尿糖検査	寄生虫保有者	その他の疾病・異常									
		喪失歯数	むし歯（う歯）			アトピー性皮膚炎			その他の皮膚疾患	核								検査の対精象	臓器異常	心電図異常	蛋白検査	尿糖検査	寄生虫保有者	ぜい息	腎臓疾患	言語障害	その他の疾病・異常
			計	処置歯数	未処置歯数																						
幼稚園	5歳	...	...	...	...	...	0.0	0.1	1.7	0.4	...	...	0.2	...	1.6	...	0.1	1.7	0.1	0.1	0.8						
小学校	計	...	...	...	...	...	0.9	0.3	2.1	0.2	-	0.1	1.1	4.5	1.8	0.1	0.1	2.6	0.2	0.1	3.0						
	6歳	...	...	...	...	...	0.7	0.1	1.5	0.5	-	0.4	1.2	4.5	0.9	0.1	0.0	2.4	0.0	0.2	3.5						
	7歳	...	...	...	...	...	0.4	0.2	2.2	0.1	-	0.1	1.0	...	1.3	0.0	0.1	3.1	0.2	0.2	3.2						
	8歳	...	...	...	...	...	1.2	0.5	1.8	0.2	-	0.1	0.9	...	1.8	0.0	0.1	2.7	0.3	0.0	3.1						
	9歳	...	...	...	...	...	1.2	0.3	2.7	0.1	-	0.0	1.5	...	1.6	0.1	...	2.3	0.4	0.2	2.9						
	10歳	...	...	...	...	...	0.9	0.3	2.8	0.3	-	0.0	1.0	...	2.1	0.2	...	3.0	0.3	0.2	3.2						
中学校	計	1.0	0.0	1.0	0.6	0.4	0.7	0.9	1.9	0.1	-	0.0	1.1	6.2	3.3	0.2	...	2.2	0.2	0.1	2.7						
	12歳	1.0	0.0	1.0	0.6	0.4	0.6	1.0	1.9	0.1	-	0.0	1.2	6.2	3.7	0.1	...	2.1	0.3	0.2	2.7						
	13歳	...	...	...	...	...	0.7	0.9	2.0	0.1	-	0.0	1.5	...	3.1	0.3	...	2.2	0.2	0.0	2.6						
	14歳	...	...	...	...	...	0.9	0.8	1.8	0.1	-	0.0	0.7	...	3.0	0.1	...	2.1	0.2	0.0	2.8						
高等学校	計	...	...	...	...	...	0.6	0.5	2.6	0.3	-	...	0.9	3.3	3.1	0.1	...	2.5	0.2	0.0	2.3						
	15歳	...	...	...	...	...	0.6	0.6	2.8	0.2	-	...	0.8	3.3	4.0	0.1	...	2.4	0.2	0.0	2.2						
	16歳	...	...	...	...	...	0.8	0.5	2.8	0.4	...	...	1.2	...	2.7	0.2	...	2.4	0.2	-	2.0						
	17歳	...	...	...	...	...	0.3	0.5	2.3	0.4	...	...	0.7	...	2.5	0.1	...	2.6	0.2	0.1	2.8						

注) 1 この表は、疾病・異常該当者（疾病・異常に該当する旨健康診断票に記載のあった者）の割合の推定値を示したものである。  
 2 「X」は疾病・異常被患率等の標準誤差が5以上、受検者数が100人（5歳は50人）未満、回答校が1校以下又は疾病・異常被患率が100.0%のため統計数値を公表しない。

統計表 4 肥満傾向児・痩身傾向児の出現率（大阪府及び全国）

**肥満傾向児の出現率**

単位：％

区 分		幼稚園	小 学 校						中 学 校			高 等 学 校		
		5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	13歳	14歳	15歳	16歳	17歳
計	大阪府	1.59	2.27	3.25	6.74	7.27	9.88	9.20	8.98	8.11	8.44	8.36	8.56	7.99
	全 国	2.43	4.05	5.42	6.80	8.26	9.47	9.37	9.62	8.42	7.85	9.58	9.07	9.35
男 子	大阪府	1.68	2.72	2.73	6.21	7.63	11.73	9.79	10.81	9.08	9.46	10.30	9.08	8.93
	全 国	2.38	4.18	5.47	7.26	8.90	10.90	10.02	10.65	8.97	8.27	11.05	10.46	10.85
女 子	大阪府	1.50	1.81	3.80	7.29	6.91	7.91	8.58	7.07	7.09	7.40	6.36	8.04	7.04
	全 国	2.49	3.91	5.38	6.31	7.58	7.96	8.69	8.54	7.83	7.42	8.08	7.66	7.83

**痩身傾向児の出現率**

単位：％

区 分		幼稚園	小 学 校						中 学 校			高 等 学 校		
		5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	13歳	14歳	15歳	16歳	17歳
計	大阪府	0.39	0.33	0.57	1.23	2.76	3.97	2.12	3.24	2.99	1.90	3.11	1.80	1.62
	全 国	0.35	0.50	0.53	1.02	1.84	2.68	2.82	3.27	2.45	2.11	2.70	1.93	1.78
男 子	大阪府	0.69	0.42	-	1.44	3.59	3.21	2.38	2.19	1.32	1.68	3.18	2.21	2.55
	全 国	0.36	0.39	0.40	0.98	1.78	2.48	2.90	2.43	1.46	1.57	2.70	1.88	1.84
女 子	大阪府	0.08	0.23	1.17	1.01	1.91	4.77	1.85	4.33	4.74	2.12	3.04	1.38	0.68
	全 国	0.34	0.62	0.66	1.06	1.90	2.89	2.74	4.16	3.48	2.68	2.69	1.98	1.72

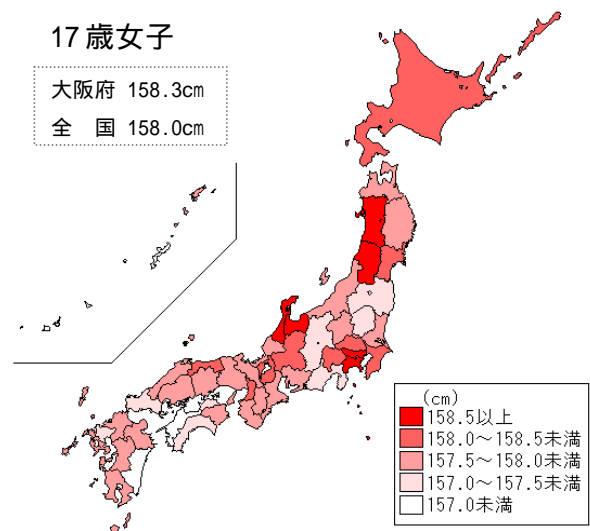
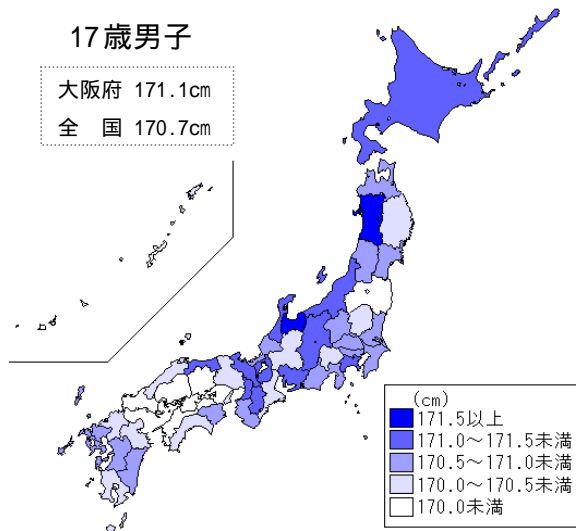
注) 肥満・痩身傾向児については、性別・年齢別・身長別標準体重から肥満度を算出し、肥満度が20%以上の者を肥満傾向児、  
-20%以下の者を痩身傾向児としている。

$$\text{肥満度} = [ \text{実測体重(kg)} - \text{身長別標準体重(kg)} ] / \text{身長別標準体重(kg)} \times 100(\%)$$

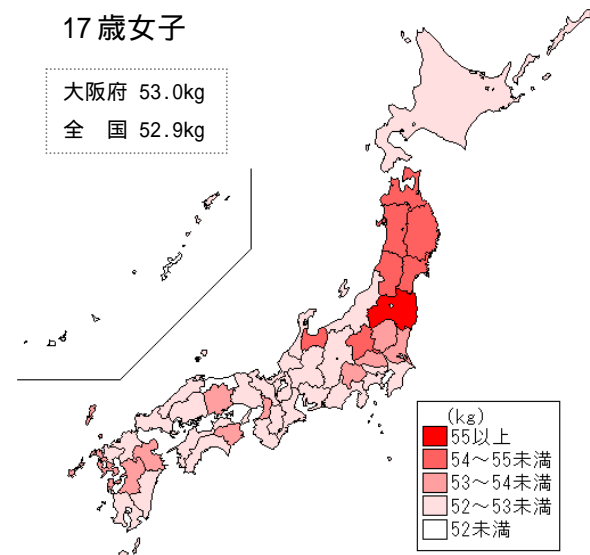
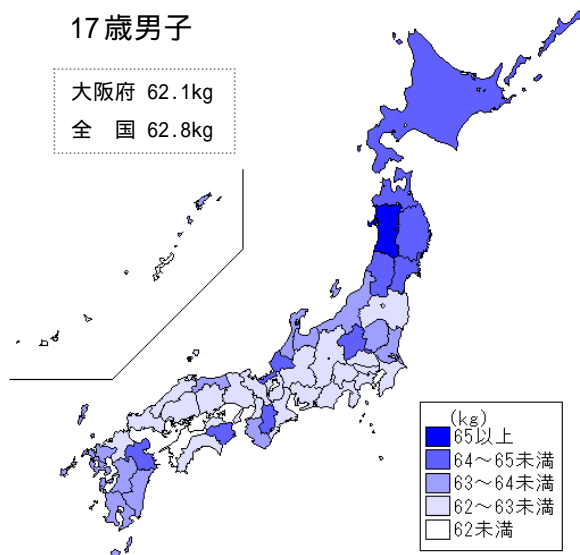
【参考資料】

17歳の都道府県別身長・体重の平均値の比較

身長

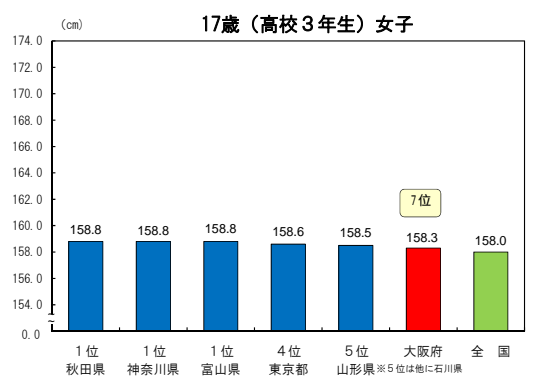
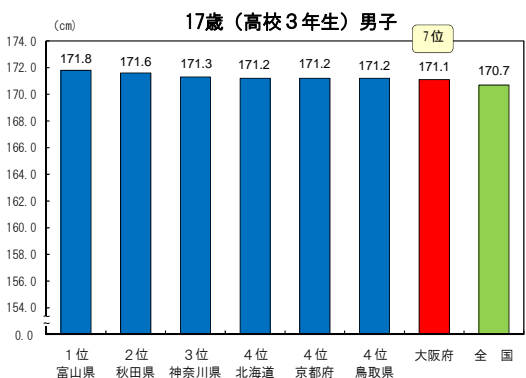
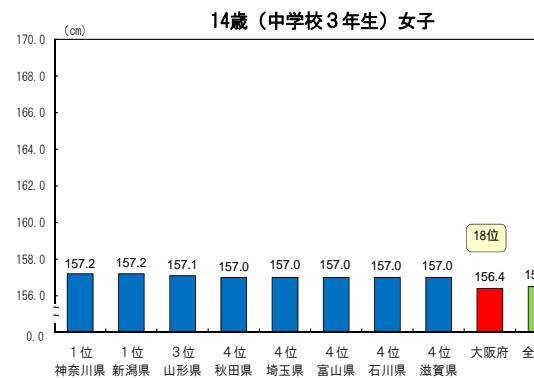
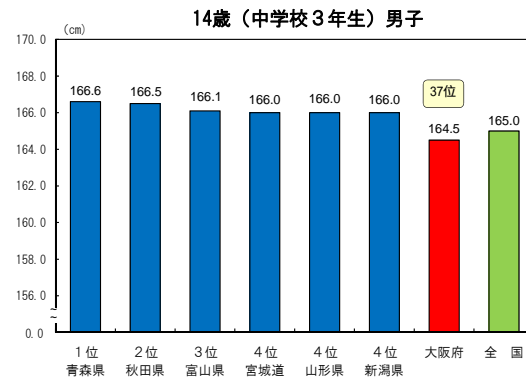
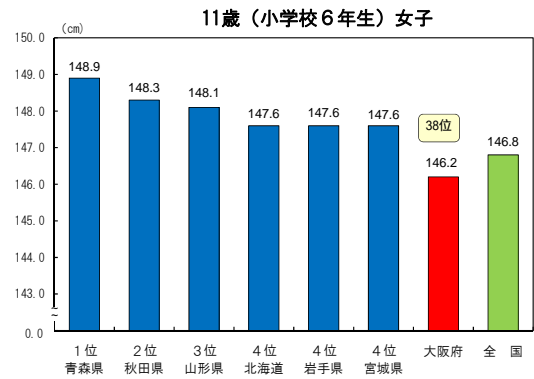
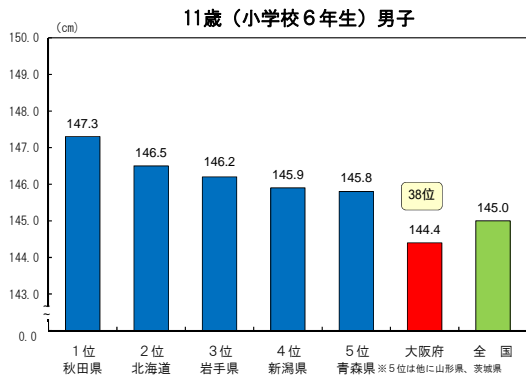
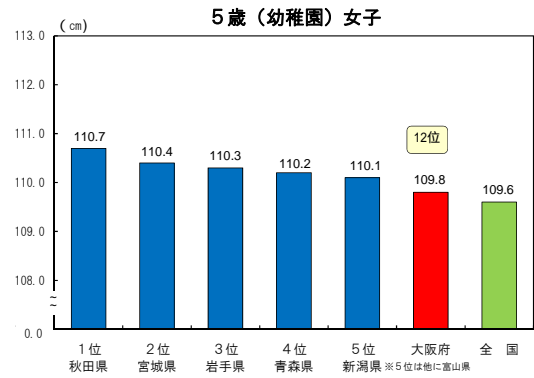
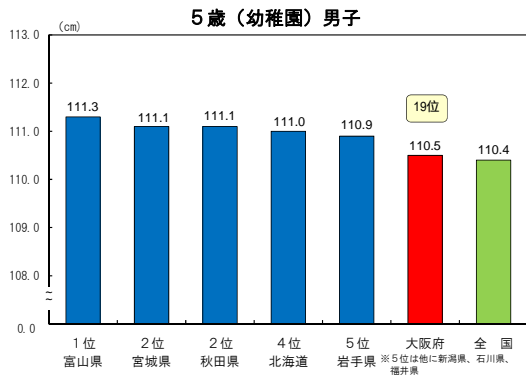


体重



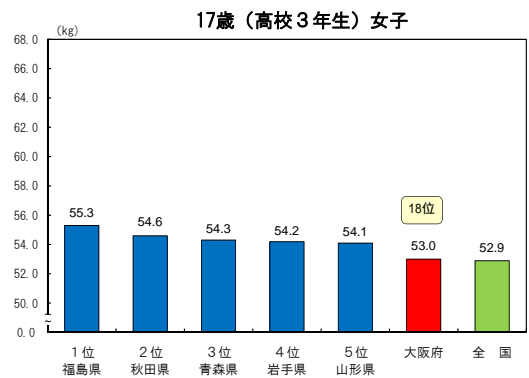
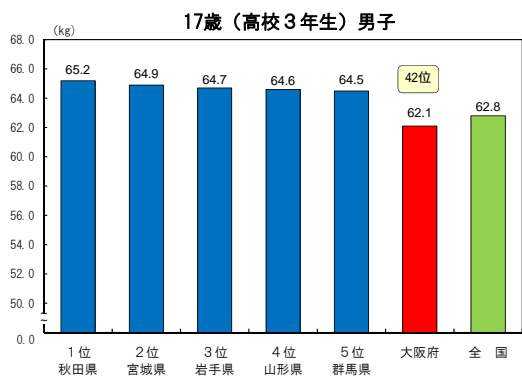
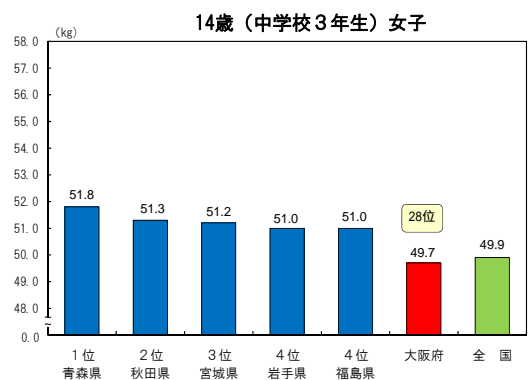
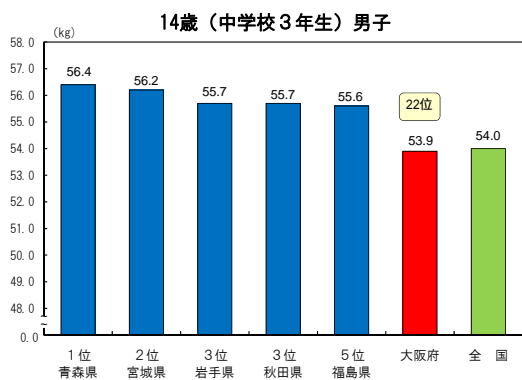
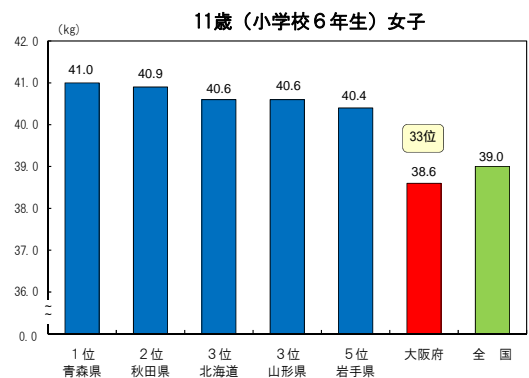
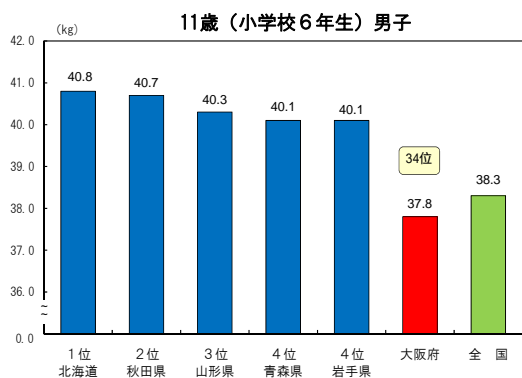
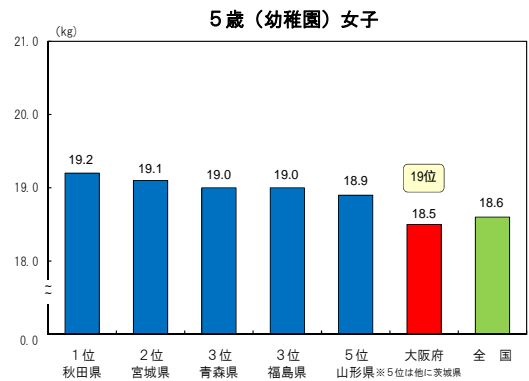
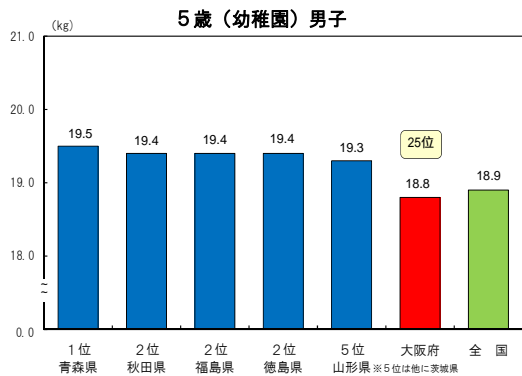
# 都道府県別身長・体重の平均値ベスト5

## 身長



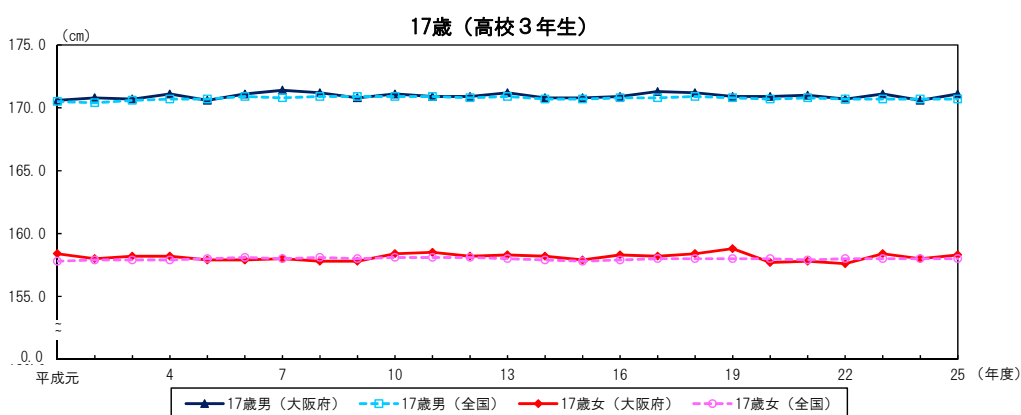
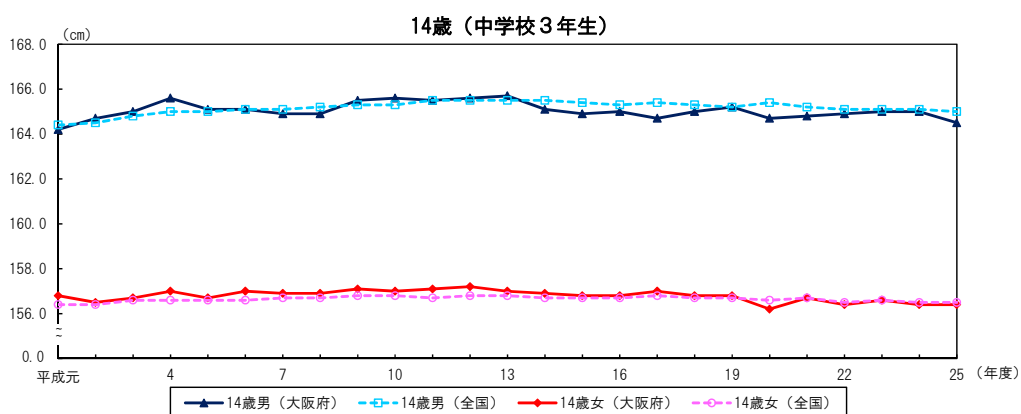
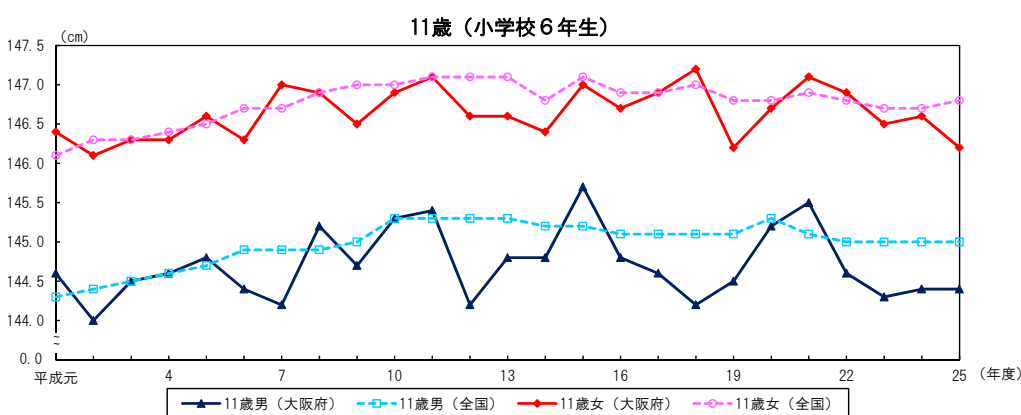
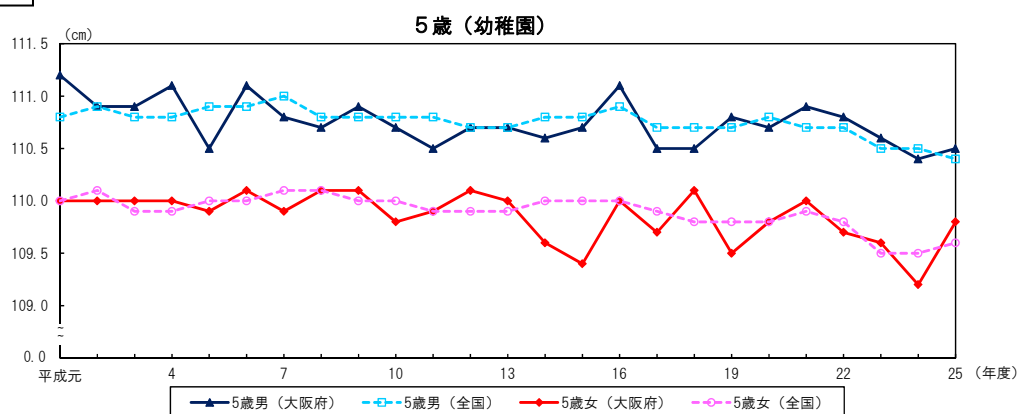


# 体 重

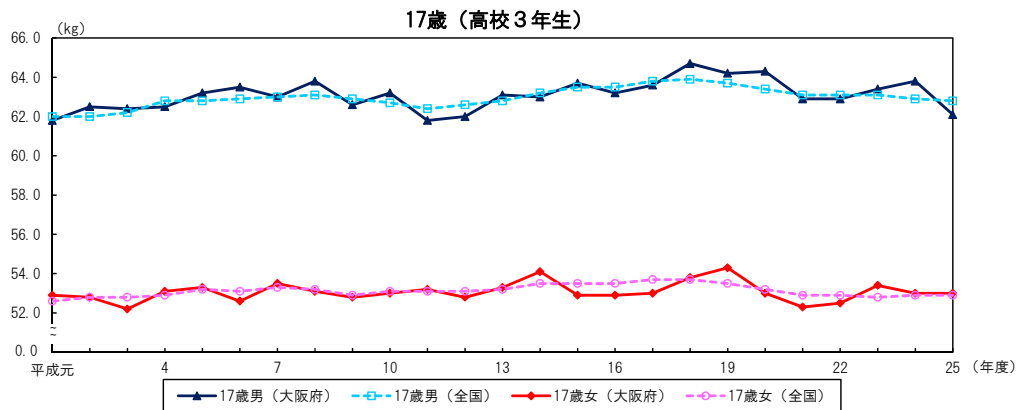
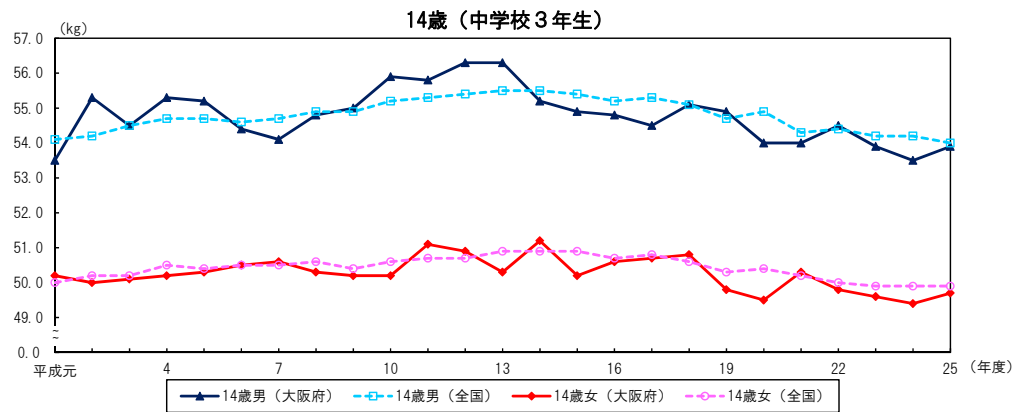
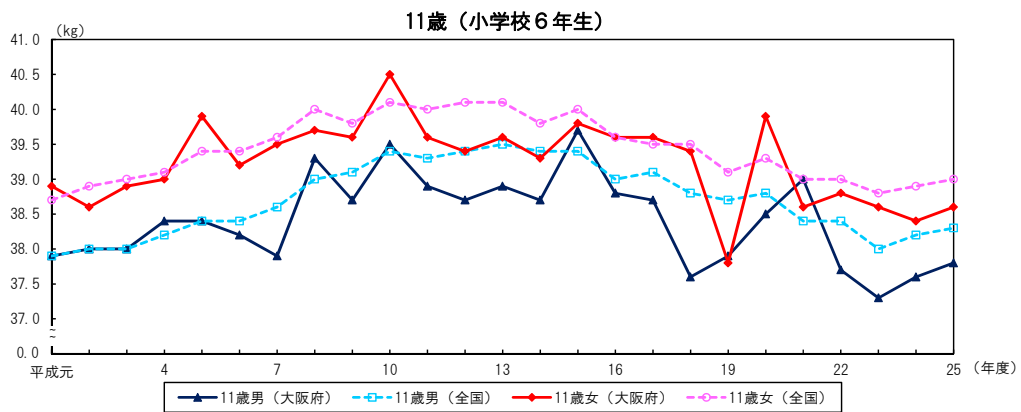
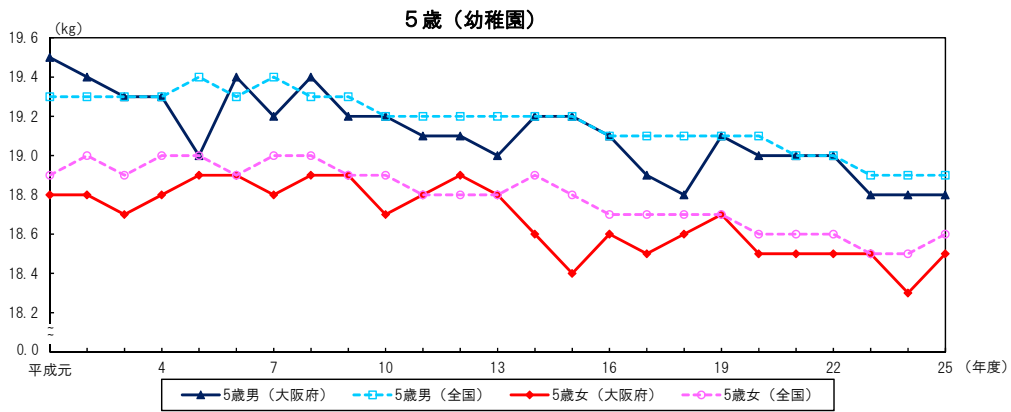


身長・体重・座高の平均値の推移（平成元年度から25年度）

身長



# 体重



# 座高

